

審査 設計者

令和 7 年度 実施設計書

工事番号
(設計書コード) 37-FE320-09-10-50

建設工事名 令和7年災林道高尾線災害復旧工事

路線箇所名 建設工事箇所 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

建設工事金額

工 期 週休2日推進工事補正 (月単位の週休2日(合計))

建設工事概要	復旧延長	48	m
	補強土壁工	19.1	m
	グラウンドアンカー工	13	本
	水路工	17.2	m
	横断暗渠工	15.5	m

歩掛・単価適用年度 令和 7 年 1 2 月 基本単価 令和 7 年 1 2 月 地区コード 2 2 0 地区

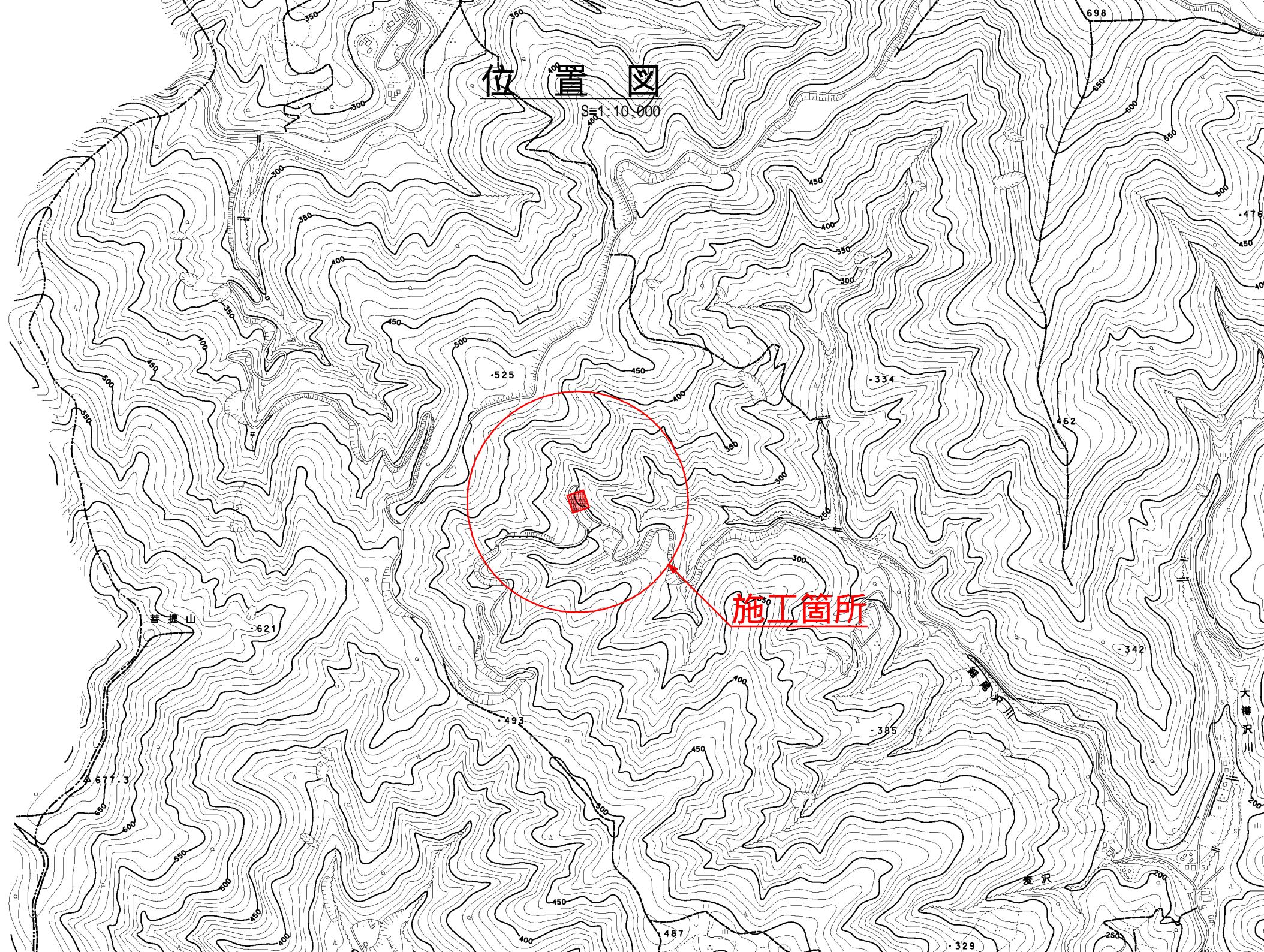
起 終 点 指 定 ⇔

内訳表、施工単価表に記載されている機械の機種などは該当機種の使用を指定するものではなく設計上の参考である

位置図

S=1:10,000

施工箇所



請 負 費 構 成 表

項 目 名	単 位	数 量	金 額	備 考
(1) 工事価格				
(2) ・工事原価				
(3) ・ ・ ・ 直接工事費	式			
(4) ・ ・ ・ 間接工事費				
(5) ・ ・ ・ ・ 共通仮設費				
(6) ・ ・ ・ ・ ・ 共通仮設費（積上分）	式			
(7) ・ ・ ・ ・ ・ 共通仮設費（率分）	%			
(8) ・ ・ ・ ・ 現場管理費	%			
(9) ・ 一般管理費等	%			
(1 0) ・ 枠外追加項目	式			
(1 1) 純工事費				
(1 2) 処分費				
工種区分名称				道路工事
地域特性区分				一般交通影響有り (2) - 2

請 負 費 構 成 表

[illegible]

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 林道施設災害復旧					
	式	1			
-- 土工					
	式	1			
--- 掘削工					
	式	1			
---- バックホウ掘削 地山の掘削積込 礫質土 障害なし 林道工事における施工土量5,000m3未満	m3	808			日当り施工量:83m3 第 1号表
--- 盛土工					
	式	1			
---- 路床盛土					M0001
	m3	113			第 2号表
---- 路体盛土					M0002
	m3	189			第 5号表
---- 埋戻し					
	m3	3			\$P 1号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 法面整形工	式	1			
---- 築立(土羽)整形工	m ²	82			M0093 治山林道必携積算・施工編上巻P239 第 8号表
--- 残土処理工	式	1			
---- 不整地運搬車運搬(土砂等) 4 t 積 運搬距離: 0.05 km	m ³	764			時間当り運搬量: 33.9 m ³ 第 9号表
---- 残土運搬処分 (有)大石建材 牧之原市静谷松ヶ沢平2588-1他	m ³	764			M0008 第 10号表
-- 特殊盛土工	式	1			
--- 補強土壁工	式	1			
---- 補強土壁壁面材組立・設置	m ²	108			SP 2号表
---- 補強材取付(帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁)	m	983			SP 3号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- まき出し・敷均し、締固め（補強土壁）	m 3	547			SP 4号表
---- 補強土壁材料費	式	1			第 13号表
--- 現場打ち壁面材	式	1			
---- コンクリート	m 3	2.6			SP 5号表
---- 型枠	m 2	15.3			SP 6号表
---- ・鉄筋工 規格・径：SD345 D13 作業：一般作業 施工規模：10t未満	t	0.192			第 14号表
--- 壁面材背面排水材	式	1			
---- クラッシャーラン C-30 30-0mm	m 3	75			
--- 盛土材	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 路体材 再生盛土材	m ³	615			
--- 排水工	式	1			
---- フィルター材	m ³	7.8			浸透用単粒砕石5号 SP 7号表
---- 分離材 (長繊維不織布(t=1.5mm以上))	m ²	78.2			吸出し防止材設置 タフネルEX1.5mm 建設物価12月P394 積算資料12月P394 SP 8号表
---- 暗渠排水管	m	38.9			ポリエチレン多孔管φ150 SP 9号表
---- 基盤排水層 C-30 30-0mm	m ³	29			クラッシャーラン C-30
---- 分離材 (セパレーション材) (長繊維不織布(t=1.5mm以上))	m ²	60.3			吸出し防止材設置 タフネルEX1.5mm 建設物価12月P394 積算資料12月P394 SP 8号表
---- 縦排水溝敷設工(W300)	m	12			歩係見積 第 15号表 M0101
--- 基礎工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- コンクリート	m 3	5			SP 10号表
---- 型枠	m 2	25.1			SP 11号表
---- 基礎砕石	m 2	10.2			SP 12号表
---- ・鉄筋工 規格・径：SD345 D13 作業：一般作業 施工規模：10t未満	t	0.014			第 16号表
--- 笠コンクリート	式	1			
---- コンクリート	m 3	1.7			SP 13号表
---- 型枠	m 2	8.1			SP 14号表
---- 均しコンクリート	m 3	0.9			SP 15号表
---- 均しコン型枠	m 2	1.9			SP 11号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 目地板 (t=20mm)	m ²	0.45			SP 16号表
---- 目地板 (t=10mm)	m ²	0.45			SP 17号表
---- 足場工 (天端用) 吊り足場金具 (本体部)	セット	14			単価見積
---- 足場工 (天端用) 吊り足場金具 (コーナー部)	セット	4			単価見積
---- キャットウォーク	m	19.1			第 17号表
--- 小口止め工	式	1			
---- 小口止工 (起点側)	式	1			M0088
---- 小口止工 (終点側)	式	1			第 18号表
---- 小口止工 (終点側)	式	1			M0089
-- 舗装工	式	1			第 19号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- アスファルト舗装工	式	1			
---- 表層(車道・路肩部)	m ²	145			SP 22号表
---- 上層路盤(車道・路肩部)	m ²	145			SP 23号表
-- アンカー工	式	1			
--- アンカー工	式	1			
---- 削孔(アンカー)	m	23.9			砂質土 SP 24号表
---- 削孔(アンカー)	m	65.5			礫質土 SP 25号表
---- 削孔(アンカー)	m	60.2			軟岩 SP 26号表
---- 削孔(アンカー)	m	6.3			硬岩 SP 27号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理（アンカー）	本	13			SP 28号表
---- グラウト注入（アンカー）	m ³	3.2			普通セメント袋もの 3t/m ³ SP 29号表
---- ボーリングマシン移設（アンカー）	回	3			SP 30号表
---- 足場（アンカー）	空m ³	377			SP 31号表
---- アンカー材料	式	1			M0052 第 21号表
---- 受圧板	式	1			M0056 第 25号表
-- 防護柵工	式	1			
--- ガードレール	式	1			
---- ・防護柵設置工（ガードレール設置工） 土中建込 塗装品 Gr-C-4E 白	m	24.6			第 32号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- ガードレール（レールのみ）撤去・設置	m	4			M0097 第 33号表
---- ガードレール撤去・再設置	m	11.7			M0013 第 34号表
-- 区画線工	式	1			
--- 区画線	式	1			
---- 区画線設置〔熔融式手動〕 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白	m	60			第 36号表
-- 水路工	式	1			
--- 水路土工	式	1			
---- バックホウ掘削 地山の掘削 礫質土 障害なし 林道工事における施工土量5,000m3未満	m3	69			日当り施工量：97m3 第 37号表
---- バックホウ床掘 礫質土 障害なし	m3	137			日当り作業量：150m3 第 38号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 埋戻し(発生土)	m ³	53			SP 1号表
---- 埋戻し 最大W=1.0m以上4.0m未満	m ³	17			第 39号表
---- 埋戻し 最大W=4.0m以上	m ³	63			第 40号表
---- 埋戻し 最大W=4.0m以上	m ³	30			第 41号表
---- 不整地運搬車運搬(土砂等) 4 t 積 運搬距離: 0.05 km	m ³	137			時間当り運搬量: 33.9 m ³ 第 9号表
---- 残土運搬処分 (有)大石建材 牧之原市静谷松ヶ沢平2588-1他	m ³	137			第 10号表
--- 水路工	式	1			
---- 水路工 掘削断面1を超え2m2以下 不整地運搬あり 植生土のう	m	17.2			第 42号表
--- 横断暗渠工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 横断暗渠 φ1500	m	15.5			M0063 第 45号表
--- 吐口工	式	1			
---- 吐口工	式	1			M0065 第 46号表
--- 鏡壁工	式	1			
---- 鏡壁工	式	1			M0067 第 49号表
-- 構造物撤去工	式	1			
--- 構造物取壊し工	式	1			
---- 無筋コンクリート構造物とりこわし	m ³	61			第 51号表
---- 不整地運搬 コンクリート塊 運搬距離0.05km	m ³	61			M0086 第 52号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 舗装版破碎	m ²	121			SP 37号表
--- 排水構造物撤去工	式	1			
---- コルゲートフリューム撤去 B形 B1200×H700	m	20			M0068 第 54号表
---- 横断暗渠撤去 掘削断面：1を超え2m2以下 不整地運搬あり	m	14.3			M0069 第 55号表
--- 運搬処理工	式	1			
---- 無筋Co設運搬処分 (株)紅林建材 藤枝市高洲82-4	m ³	61			M0005 第 56号表
---- As設運搬処分 セイエン商事(株) 藤枝市稲川1891-2	m ³	6			M0006 V=121×0.05=6.05m ³ 第 58号表
---- As汚泥運搬処分 マーセリサイクル(株)麻機工場 静岡市葵区北2242-129	式	1			M0007 第 60号表
---- 現場発生品運搬	t	1.083			ガードレール16,4kg/m×28,6m+コルゲートフリューム35,7kg/m×17,2m=1083kg SP 39号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
- - 仮設進入路工	式	1			
- - - 土工	式	1			
- - - - バックホウ掘削 地山の掘削 礫質土 障害なし 林道工事における施工土量5,000m ³ 未満	m ³	371			日当り施工量:97m ³ 第 37号表
- - - - 林道工事における盛土(路体(築堤)盛土、路床盛土) 路体(築堤)盛土 幅員2.5m以上4.0m未満 敷均し	m ³	13			第 62号表
- - - - 不整地運搬車運搬(土砂等) 4t積 運搬距離:0.05km	m ³	325			時間当り運搬量:33.9m ³ 第 9号表
- - - - 残土運搬処分 (有)大石建材 牧之原市静谷松ヶ沢平2588-1他	m ³	325			M0008 第 10号表
- - - 舗装工	式	1			
- - - - 砂利路盤工(機械)(敷均し(機械)) 敷均し幅 2.5m以上	m ²	121			第 63号表
- - - 大型土のう工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 大型土の製作・設置 作業半径5 m以下 - 3 m以上から2 m以下	袋	23			第 64号表
---- 大型土の撤去 作業半径6 m以下 - 3 m以上から2 m以下	袋	23			第 65号表
-- 仮設鉄筋挿入工	式	1			
--- 鉄筋挿入工	式	1			
---- 鉄筋挿入工 SD345 D25 L=4.0m φ90mm 二重管削孔	本	22			M0070 第 66号表
---- 仮設足場の設置・撤去	空m3	138			
---- 削孔機据付・撤去工 吊上(下)げ高さ10m未満	回	4			M0080 ロックボルト積算資料(参考)(一般社団法人全国特定法面保護協会)P31 第 76号表
---- 注入プラント組立・解体工	回	4			M0081 ロックボルト積算資料(参考)(一般社団法人全国特定法面保護協会)P30 第 77号表
--- 受圧板設置工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 受圧板設置工					M0083
	式	1			第 78号表
--- 法面工					
	式	1			
---- 切土法面整形（バックホウ使用） 礫質土 バックホウ：山積0.45m3（平積0.35m3） 排出ガス対策型（2次）					
	m2	68			第 81号表
直接工事費計					
工種区分 道路工事					
共通仮設費（率） （一般交通影響有り（2）-2）					
	式	1			
技術試験費					M0090
	式	1			第 82号表
共通仮設費計					
純工事費計					

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費 (一般交通影響有り(2)-2)	式	1			
工事原価計					
一般管理費等 (金銭的保証を必要とする)	式	1			
スクラップ代 現場発生品1.083t	式	1			M0108
枠外追加項目	式	1			第 89号表
工事価格計					
消費税相当額	式	1			
請負工事費					

バックホウ掘削 地山の掘削積込 礫質土 障害なし 林道工事における施工土量5,000m3未満 金 円 100 m3 当り 日当り施工量: 83m3					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
バックホウ運転〔クローラ型〕 後方超小旋回・超低騒音型 山積0.45 (平積0.35m3) 排出ガス対策型 (2014年規制)	日				
計					
単価	m3				

1, #等: 諸経費等対象額

作業種別=地山の掘削積込, 施工土量=林道工事における施工土量5,000m3未満, 土質区分=礫質土, 障害の有無=障害なし

MOOO1		路床盛土				第 2号表	
金 円		100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
林道工事における盛土（路体（築堤）盛土、路床盛土） 路床盛土 幅員4.0m以上かつ土量5,000m3未満 障害なし 締固め		m3	100			第 3号表	
林道工事における盛土（路体（築堤）盛土、路床盛土） 路床盛土 幅員4.0m以上かつ土量5,000m3未満 障害なし 敷均し		m3	100			第 4号表	
路床材 再生盛土材		m3	126				
計							

林道工事における盛土（路体（築堤）盛土、路床盛土） 路床盛土 幅員4.0m以上かつ土量5,000m ³ 未満 障害なし 締固め					
第 3号表					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
振動ローラ 運転 搭乗・コンパインド式 3 - 4 t 排出ガス対策型（第3次基準値）	日				
計					
単価	m ³				

1, #等:諸経費等対象額

 工種＝路床盛土， 施工幅員・施工土量＝施工幅員4.0m以上かつ施工土量5,000m³未満， 障害の有無＝障害なし， 作業区分＝締固め， 職種区分＝普通作業員

林道工事における盛土（路体（築堤）盛土、路床盛土） 路床盛土 幅員4.0m以上かつ土量5,000m ³ 未満 障害なし 敷均し					
第 4号表					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
バックホウ運転〔クローラ型〕 後方超小旋回・超低騒音型 山積0.45（平積0.35m ³ ） 排出ガス対策型（2014年規制）	日				
計					
単価	m ³				

1, #等:諸経費等対象額

 工種＝路床盛土、 施工幅員・施工土量＝施工幅員4.0m以上かつ施工土量5,000m³未満、 障害の有無＝障害なし、 作業区分＝敷均し、 職種区分＝普通作業員

M O O O 2		路体盛土				第 5号表	
金 円		100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
林道工事における盛土 (路体 (築堤) 盛土、路床盛土) 路体 (築堤) 盛土 幅員4.0m以上かつ土量5,000m3未満 障害なし 締固め		m3	100			第 6号表	
林道工事における盛土 (路体 (築堤) 盛土、路床盛土) 路体 (築堤) 盛土 幅員4.0m以上かつ土量5,000m3未満 障害なし 敷均し		m3	100			第 7号表	
路体材 再生盛土材		m3	133				
計							

林道工事における盛土（路体（築堤）盛土、路床盛土） 路体（築堤）盛土 幅員4.0m以上かつ土量5,000m ³ 未満 障害なし 締固め					
第 6号表					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
振動ローラ 運転 搭乗・コンパインド式 3 - 4 t 排出ガス対策型（第3次基準値）	日				
計					
単価	m ³				

1, #等:諸経費等対象額

 工種＝路体（築堤）盛土， 施工幅員・施工土量＝施工幅員4.0m以上かつ施工土量5,000m³未満， 障害の有無＝障害なし， 作業区分＝締固め， 職種区分＝普通作業員

林道工事における盛土（路体（築堤）盛土、路床盛土） 路体（築堤）盛土 幅員4.0m以上かつ土量5,000m ³ 未満 障害なし 敷均し					
第 7号表					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
バックホウ運転〔クローラ型〕 後方超小旋回・超低騒音型 山積0.45（平積0.35m ³ ） 排出ガス対策型（2014年規制）	日				
計					
単価	m ³				

1, #等:諸経費等対象額

 工種＝路体（築堤）盛土， 施工幅員・施工土量＝施工幅員4.0m以上かつ施工土量5,000m³未満， 障害の有無＝障害なし， 作業区分＝敷均し， 職種区分＝普通作業員

M O O 9 3 築立(土羽)整形工 第 8号表					
金 円 100 m2 当り 治山林道必携積算・施工編上巻P239					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ〔クローラ型〕 運転(法面バケット付き) 山積0.8m3(平積0.6m3) 排出ガス対策型(第2次基準値)	時間				
計					

不整地運搬車運搬（土砂等） 4 t 積 運搬距離：0.05 km					
金 円 33.9 m3 当り			第 9号表 時間当り運搬量：33.9 m3		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
軽油 バトロール給油	l				
運転手（特殊）	人				
不整地運搬車（クローラ型・ダンプ式） 賃料 積載重量 4.0-4.5 (4.0) t	日				
計					
単価	m3				

1, #等:諸経費等対象額

不整地運搬車規格=4 t 積, 土砂の比率=土砂:100%, 片道運搬距離=0.05 km

MO O O 8 <div> <div>残土運搬処分</div> <div>(有)大石建材 牧之原市静谷松ヶ沢平2588-1他</div> <div>第 10号表</div> </div>					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 DT:10t 土質:砂・砂質土・粘性土・礫質土 運搬距離:22.3km	m3	100			第 11号表
残土処分費	m3				(有)大石建材 牧之原市静谷松ヶ沢平2588-1他
バックホウ掘削 ルーズな状態の積込 礫質土 障害なし 林道工事における施工土量5,000m3未満	m3	100			日当り施工量:90m3 第 12号表
計					

ダンプトラック運搬 DT:10t 土質:砂・砂質土・粘性土・礫質土 運搬距離:22.3km 第 11号表					
金	円	10 m3 当り			
積	算	項	目	単位	数量
ダンプトラック 運転					
10t積 損料割増しなし 普通					
				時間	
計					
単価					
				m3	

1, #等:諸経費等対象額

ダンプ車種=10t, 土質区分=砂・砂質土・粘性土・礫質土, 積込機械=バックホウ 山積0.45m3 (平積0.35m3), 係数=4.8, 片道運搬距離=22.3km

バックホウ掘削 ルーズな状態の積込 礫質土 障害なし 林道工事における施工土量5,000m3未満 金 円 100 m3 当り 第 12号表 日当り施工量:90m3					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
バックホウ運転〔クローラ型〕 後方超小旋回・超低騒音型 山積0.45 (平積0.35m3) 排出ガス対策型 (2014年規制)	日				
計					
単価	m3				

1, #等:諸経費等対象額

作業種別=ルーズな状態の積込, 施工土量=林道工事における施工土量5,000m3未満, 土質区分=礫質土, 障害の有無=障害なし

MO102		補強土壁材料費				第 13号表	
金 円		1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート製壁面材 αTA 115 × 1,000 × 1,500		枚	19			単価見積	
コンクリート製壁面材 αTB 115 × 1,000 × 1,440		枚	10			単価見積	
コンクリート製壁面材 αTC 115 × 1,000 × 1,440		枚	6			単価見積	
コンクリート製壁面材 αDB 115 × 500 × 1,440		枚	2			単価見積	
コンクリート製壁面材 αDC 115 × 500 × 1,440		枚	2			単価見積	
コンクリート製壁面材 αUA 115 × 500 × 1,500		枚	3			単価見積	
コンクリート製壁面材 αUB 115 × 500 × 1,440		枚	2			単価見積	
コンクリート製壁面材 αUC 115 × 500 × 1,440		枚	2			単価見積	

MO102					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート製壁面材 特αFTC 115 × 1,000 × 723	枚	9			単価見積
コンクリート製壁面材 特αFTB 115 × 1,000 × 1,212	枚	4			単価見積
コンクリート製壁面材 βTA 115 × 1,000 × 1,500	枚	3			単価見積
コンクリート製壁面材 βTB 115 × 1,000 × 1,440	枚	8			単価見積
コンクリート製壁面材 βTC 115 × 1,000 × 1,440	枚	2			単価見積
コンクリート製壁面材 βDA 115 × 500 × 1,500	枚	1			単価見積
コンクリート製壁面材 βDB 115 × 500 × 1,440	枚	1			単価見積
コンクリート製壁面材 βDC 115 × 500 × 1,440	枚	1			単価見積

MO102					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コンクリート製壁面材 特βFTC 115 × 1,000 × 723	枚	5			単価見積
コンクリート製壁面材 特βFTB 115 × 1,000 × 1,212	枚	2			単価見積
マルチコーナー壁面材 MCFL θ=218° 160 × 1,000 × 797	枚	6			単価見積
マルチコーナー壁面材 MCFR θ=218° 160 × 1,000 × 797	枚	5			単価見積
マルチコーナー壁面材 MCDR θ=218° 160 × 500 × 797	枚	1			単価見積
マルチコーナー壁面材 MCUR θ=218° 160 × 500 × 797	枚	1			単価見積
タイバー SN M18× 3.0 M18 × 3,000	本	4			単価見積
タイバー SN M18× 3.5 M18 × 3,500	本	16			単価見積

MO102					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
タイパー SN M18× 4.0 M18 × 4,000	本	22			単価見積
タイパー SN M18× 4.5 M18 × 4,500	本	12			単価見積
タイパー SN M18× 5.0 M18 × 5,000	本	23			単価見積
タイパー SN M18× 5.5 M18 × 5,500	本	31			単価見積
タイパー SN M18× 6.0 M18 × 6,000	本	16			単価見積
タイパー SN M20× 2.5 M20 × 2,500	本	2			単価見積
タイパー SN M20× 3.5 M20 × 3,500	本	10			単価見積
タイパー SN M20× 4.0 M20 × 4,000	本	4			単価見積

MO102					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
タイパー SN M20× 4.5 M20 × 4,500	本	6			単価見積
タイパー SN M20× 5.0 M20 × 5,000	本	4			単価見積
タイパー SN M22× 2.5 M22 × 2,500	本	8			単価見積
タイパー SN M22× 3.0 M22 × 3,000	本	4			単価見積
タイパー SN M22× 3.5 M22 × 3,500	本	8			単価見積
タイパー SN M22× 4.5 M22 × 4,500	本	10			単価見積
タイパー SN M24× 3.5 M24 × 3,500	本	10			単価見積
タイパー SN M24× 4.0 M24 × 4,000	本	6			単価見積

MO102					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
タイパー (補助) SN M18× 3.5 M18 × 3,500	本	1			単価見積
タイパー (補助) SN M18× 4.0 M18 × 4,000	本	4			単価見積
タイパー (補助) SN M18× 4.5 M18 × 4,500	本	2			単価見積
タイパー (補助) SN M18× 5.0 M18 × 5,000	本	1			単価見積
タイパー (補助) SN M20× 3.5 M20 × 3,500	本	1			単価見積
タイパー (補助) SN M20× 4.0 M20 × 4,000	本	1			単価見積
タイパー (補助) SN M22× 2.5 M22 × 2,500	本	1			単価見積
タイパー (補助) SN M22× 3.0 M22 × 3,000	本	1			単価見積

MO102					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
タイバー (補助) SN M22× 3.5 M22 × 3,500	本	1			単価見積
タイバー (現場打用) SN M18× 5.0 M18 × 5,000	本	5			単価見積
タイバー (現場打用) SN M18× 5.5 M18 × 5,500	本	9			単価見積
メインプレート 300 M18用 t4.5 × 300 × 300	枚	120			単価見積
メインプレート 300 M20用 t4.5 × 300 × 300	枚	26			単価見積
メインプレート 300 M22からM27用 t4.5 × 300 × 300	枚	46			単価見積
メインプレート (補助) 300 M18用 t4.5 × 300 × 300	枚	8			単価見積
メインプレート (補助) 300 M20用 t4.5 × 300 × 300	枚	2			単価見積

MO102					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
メインプレート (補助) 300 M22からM27用 t4.5 × 300 × 300	枚	3			単価見積
メインプレート (現場打用) 300 M18用 t4.5 × 300 × 300	枚	14			単価見積
サブプレート 75 M18用 t4.5 × 75 × 75	枚	120			単価見積
サブプレート 75 M20用 t4.5 × 75 × 75	枚	26			単価見積
サブプレート 150 M22からM27用 t4.5 × 150 × 150	枚	46			単価見積
サブプレート (補助) 75 M18用 t4.5 × 75 × 75	枚	8			単価見積
サブプレート (補助) 75 M20用 t4.5 × 75 × 75	枚	2			単価見積
サブプレート (補助) 150 M22からM27用 t4.5 × 150 × 150	枚	3			単価見積

MO102					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
サブプレート (現場打用) 75 M18用 t4.5 × 75 × 75	枚	14			単価見積
コネクター SM 3.2S (M18用) t3.2 × 90	個	18			単価見積
コネクター SM 3.2D (M18用) t3.2 × 440	個	102			単価見積
コネクター SM 4.5S (M20,M22用) t4.5 × 90	個	8			単価見積
コネクター SM 4.5D (M20,M22用) t4.5 × 440	個	48			単価見積
コネクター SM 6.0S (M24,M27用) t6.0 × 90	個	6			単価見積
コネクター SM 6.0D (M24,M27用) t6.0 × 440	個	10			単価見積
コネクター (現場打用) SM 3.2S (M18用) t3.2 × 90	個	10			単価見積

MO102					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コネクター（現場打用） SM 3,2D (M18用) t3,2 × 440	個	4			単価見積
自在ロッドアイ（補助） SN M18用 φ16 × 258	本	8			単価見積
自在ロッドアイ（補助） SN M20用 φ18 × 268	本	2			単価見積
自在ロッドアイ（補助） SN M22用 φ20 × 268	本	3			単価見積
透水防砂材 300幅 t4,0 × s300	m	111			単価見積
横目地材 70幅 t11 × s 70 × 1,380	枚	71			単価見積
横目地材 115幅 t11 × s115 × 1,380	枚	6			単価見積
縦目地材 T型(標準用) 70 × 50 × 1,000	本	10			単価見積

M O I O 2					
第 13号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
縦目地材 L型(端部用) 65 × 50 × 1,000	本	25			単価見積
構造物端部用L型鋼 1.0m用(θ1=95°) 150 × 150 × t2.3 × 1000	個	5			単価見積
構造物端部用L型鋼 1.0m用(θ2=90°) 150 × 150 × t2.3 × 1000	個	8			単価見積
土のう 化学繊維使用 62cm×48cm	枚	130			ポリエチレン製
計					

・鉄筋工
規格・径:SD345 D13 作業:一般作業 施工規模:10t未満

第 14号表

金 円 1 t 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
異形棒鋼 SD345 D13	t	1.03			
鉄筋工 (鉄筋加工・組立) 一般構造物	t	1			1 市場単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数:週休2日補正]	X				
[加算率:S] 10t未満	%				
補正後市場単価	t	1			
計 (合計金額対象外を除く)					

1, #等:諸経費等対象額

規格区分=SD345 D13, 作業区分=一般作業、一般構造物 (切梁無し), 施工規模=10t未満, 時間制約を受ける場合の補正=無, 夜間作業の補正=無, 太径鉄筋量=10%未満

MO101		縦排水溝敷設工(W300)				第 15号表	
金	円	10 m 当り	歩係見積				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
普通作業員		人					
排水材 グリシート AN8-300		m ²	3				
計							

・鉄筋工 規格・径：SD345 D13 作業：一般作業 施工規模：10t未満 第 16号表					
金	円	1 t 当り			
積	算	項	目	単位	数量
異形棒鋼 SD345 D13				t	1.03
鉄筋工（鉄筋加工・組立） 一般構造物				t	1
[補正係数：週休2日補正]				X	
[加算率：S] 10t未満				%	
[補正係数：T5] 差筋及び杭頭処理				X	
補正後市場単価				t	1
計（合計金額対象外を除く）					

1, #等：諸経費等対象額

規格区分=SD345 D13, 作業区分=一般作業、差筋及び杭頭処理, 施工規模=10t未満, 時間制約を受ける場合の補正=無, 夜間作業の補正=無, 太径鉄筋量=10%未満

キャットウォーク

第 17号表

キャットウォーク

第 17号表

金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
とび工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸 雑 費					
	%				
計					
単価					
	m				

1, #等:諸経費等対象額

MOO88

小口止工 (起点側)

第 18号表

金	円	1 式 当り									
積	算	項	目	単位	数量	単	価	金	額	摘	要
コン	クリ	ート		m3	6. 5					SP	18号表
型	枠			m2	24. 7					SP	6号表
充	填	コン	クリ	ート		m3	13. 8			SP	19号表
計											

M0089		小口止工 (終点側)				第 19号表	
金	円	1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
コンクリート		m3	0.8			SP 20号表	
型枠		m2	6.1			SP 6号表	
すり付け工 練石積み工		m2	1.5			第 20号表	M0066
計							

MO066

すり付け工
練石積み工

第 20号表

金 円 10 m2 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
石積（練石）（複合）	m2	10			SP 21号表
計					

M O O 5 2					
アンカー材料					
第 21号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
スーパーフロテックアンカー SFL-2 : 14, 2m アンカー長 : 13, 0m テンドン長 : 14, 2m (余長1, 2m、自由長9, 5m、定着長3, 5m)	組	4			M0053 第 22号表
スーパーフロテックアンカー SFL-2 : 13, 2m アンカー長 : 12, 0m テンドン長 : 13, 2m (余長1, 2m、自由長8, 5m、定着長3, 5m)	組	6			M0054 第 23号表
スーパーフロテックアンカー SFL-2 : 12, 7m アンカー長 : 11, 5m テンドン長 : 12, 7m (余長1, 2m、自由長8, 5m、定着長3, 0m)	組	3			M0055 第 24号表
角度調整台座 SFL-2用	組	13			単価見積
補剛板 φ290×t22 φ143	枚	13			単価見積
運賃	台	1			単価見積
計					

MOO53		スーパーフロテックアンカー SFL-2: 14.2m アンカー長: 13.0m テンドン長: 14.2m (余長1.2m、自由長9.5m、定着長3.5m)				第 22号表
金	円	1 組 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
フロボンド φ15.2×2本 L=14.2m		kg	31.3			単価見積
ウェッジ φ15.2用		個	2			単価見積
アンカーディスク SFL-2用		個	1			単価見積
リングナット SFL-2用		個	1			単価見積
止液ゴム SFL-2用		個	1			単価見積
止水樹脂 Aサイズ		個	1			単価見積
防錆キャップ SFL-2用		個	1			単価見積
定長部スペーサー SFL-2用		個	3			単価見積 定着長@1.5mで配重

MOO53					
第 22号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
先端キャップ SFL-2用	個	1			単価見積
グラウト防止キャップ ポリエチレン	個	2			単価見積
止水チューブ SFL-2用	個	2			単価見積
自己融着テープ B=38 t=0.5	m	0.4			単価見積 0.2m/箇所
結束テープ B=24	m	2.5			単価見積 0.6m/箇所
結束タイ ナイロン	個	7			単価見積
エポキシ樹脂補修用塗料 主剤270g 硬化剤180g	缶	0.02			単価見積 アンカー50本に1缶
注入パイプ φ21.5	m	15.2			単価見積 テンドン長+1m

M O O 5 3					
第 22号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
頭部防食材	k g	2			単価見積
シム SFL-2用					単価見積
工場組立加工費	個	1			単価見積
	m	13			
計					

MOO54		スーパーフロテックアンカー SFL-2：13.2m アンカー長：12.0m テンドン長：13.2m（余長1.2m、自由長8.5m、定着長3.5m）				第 23号表
金	円	1 組 当 り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
フロボンド φ15.2×2本 L=13.2m		k g	29.1			単価見積
ウェッジ φ15.2用		個	2			単価見積
アンカーディスク SFL-2用		個	1			単価見積
リングナット SFL-2用		個	1			単価見積
止液ゴム SFL-2用		個	1			単価見積
止水樹脂 Aサイズ		個	1			単価見積
防錆キャップ SFL-2用		個	1			単価見積
定長部スパーサー SFL-2用		個	3			単価見積 定着長@1.5mで配置

MOO54					
第 23号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
先端キャップ SFL-2用	個	1			単価見積
グラウト防止キャップ ポリエチレン	個	2			単価見積
止水チューブ SFL-2用	個	2			単価見積
自己融着テープ B=38 t=0.5	m	0.4			単価見積 0.2m/箇所
結束テープ B=24	m	2.5			単価見積 0.6m/箇所
結束タイ ナイロン	個	7			単価見積
エポキシ樹脂補修用塗料 主剤270g 硬化剤180g	缶	0.02			単価見積 アンカー50本に1缶
注入パイプ φ21.5	m	14.2			単価見積 テンドン長1m

MOO54					
第 23号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
頭部防食材	k g	2			単価見積
シム SFL-2用					単価見積
工場組立加工費	個	1			単価見積
	m	12			
計					

MOO55		スーパーフロテックアンカー SFL-2：12.7m アンカー長：11.5m テンドン長：12.7m（余長1.2m、自由長8.5m、定着長3.0m）				第 24号表
金	円	1 組 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
フロボンド φ15.2×2本 L=12.7m		k g	28			単価見積
ウェッジ φ15.2用		個	2			単価見積
アンカーディスク SFL-2用		個	1			単価見積
リングナット SFL-2用		個	1			単価見積
止液ゴム SFL-2用		個	1			単価見積
止水樹脂 Aサイズ		個	1			単価見積
防錆キャップ SFL-2用		個	1			単価見積
定長部スペーサー SFL-2用		個	2			単価見積 定着長@1.5mで配置

MOO55					
第 24号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
先端キャップ SFL-2用	個	1			単価見積
グラウト防止キャップ ポリエチレン	個	2			単価見積
止水チューブ SFL-2用	個	2			単価見積
自己融着テープ B=38 t=0.5	m	0.4			単価見積 0.2m/箇所
結束テープ B=24	m	2.5			単価見積 0.6m/箇所
結束タイ ナイロン	個	5			単価見積
エポキシ樹脂補修用塗料 主剤270g 硬化剤180g	缶	0.02			単価見積 アンカー50本に1缶
注入パイプ φ21.5	m	13.7			単価見積 テンドン長+1m

MO O 5 5					
第 24号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
頭部防食材	k g	2			単価見積
シム SFL-2用					単価見積
工場組立加工費	個	1			単価見積
	m	11.5			
計					

M O O 5 6		受圧板		第 25号表		
金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
受圧板 KIT22C-350相当以上		基	10			M0057
						第 26号表
受圧板 KIT24C-230相当以上		基	3			M0058
						第 30号表
受圧板運賃		式	1			単価見積
ざぶとんわく運賃		式	1			単価見積
計						

M O O 5 7					
受圧板 KIT220-350相当以上					
第 26号表					
金 円 1 基 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
受圧板据付工					M O O 5 9
	基	1			SEEE/KIT受圧板 設計・施工・積算マニュアルP36 第 27号表
材料費 KIT220-350相当以上					単価見積
	基	1			
ざぶとんわく裏込工 KIT220用 1日当り設置基数=施工能率N/割増係数=25/3.5=7.14					M O O 6 0
	組	1			ざぶとんわく裏込工施工要領書P14 第 28号表
計					

MOO59 受圧板据付工					
第 27号表					
金 円 10 基 当り SEE/KIT受圧板 設計・施工・積算マニュアルP36					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
ブロック工	人				
ホイールクレーン賃料 4.9t吊	日				
計					

MOO6O					
ざぶとんわく裏込工 KIT22C用 1日当り設置基数=施工能率N/割増係数=25/3.5=7.14					
第 28号表					
ざぶとんわく裏込工施工要領書P14					
金 円	1 組 当り				
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
法面工					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
ざぶとんわく KIT22C用 H=100					単価見積
	組	1			
アンカーピン D=13 L=300×50 C=(0.35kg/本)/1000×((物価資料単価)円/t)=単価					
	本	12			
諸雑費					労務費の5%
	%				
・法面工 (モルタル、コンクリート吹付工) 砕内吹付工 モルタル吹付工 厚10cm					
	m ²	2.06			第 29号表

MOO60					
第 28号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
設置面均し工 (表面コテ仕上げ)	m2	2.06			
計					

・法面工（モルタル、コンクリート吹付工） 枠内吹付工 モルタル吹付工 厚10cm 第 29号表					
金	円	1 m2 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
法面工（モルタル吹付工） 厚10cm					1
	m2	1			市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
[補正係数：週休2日補正]	X				
[加算率：S] 100m2未満	%				
[補正係数：K2] 枠内吹付の場合	X				
補正後市場単価	m2	1			2
計（合計金額対象外を除く）					

1, #等：諸経費等対象額

作業区分・規格仕様=モルタル吹付工 厚10cm, 施工規模=100m2未満, 時間制約を受ける場合の補正=無, 吹付区分=枠内吹付工, 遠隔地割増=無

M O O 5 8					
受圧板 KIT24C-230相当以上					
第 30号表					
金 円 1 基 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
受圧板据付工					M O O 5 9
	基	1			SEEE/KIT受圧板 設計・施工・積算マニュアルP36 第 27号表
材料費 KIT24C-230相当以上					単価見積
	基	1			
ざぶとんわく裏込工 KIT24C用 1日当り設置基数=施工能率N/割増係数=25/3.5=7.14					M O O 6 1
	組	1			ざぶとんわく裏込工施工要領書P14 第 31号表
計					

MOO61		ざぶとんわく裏込工 KIT24C用 1日当り設置基数=施工能率N/割増係数=25/3.5=7.14				第 31号表
金	円	1 組 当り	ざぶとんわく裏込工施工要領書P14			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人				1
法面工		人				1
特殊作業員		人				1
普通作業員		人				1
ざぶとんわく KIT24C用 H=100		組	1			単価見積
アンカーピン D=13 L=300×50 C=(0.35kg/本)/1000×((物価資料単価)円/t)=単価		本	12			
諸雑費		%				労務費の5%
・法面工（モルタル、コンクリート吹付工） 枠内吹付工 モルタル吹付工 厚10cm		m2	2.26			第 29号表

MOO61					
第 31号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
設置面均し工 (表面コテ仕上げ)	m2	2.26			
計					

・防護柵設置工（ガードレール設置工） 土中建込 塗装品 Gr-C-4E 白					
第 32号表					
金 円	1 m 当り				
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ガードレール設置工（土中建込） Gr-C-4E（塗装品）	m	1			1 市場単価（基本額〔合計金額対象外〕）
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
〔加算率：S〕 施工規模：21m以上50m未満	%				
補正後市場単価	m	1			
計（合計金額対象外は除く）					

1, #等：諸経費等対象額

施工区分=土中建込, 規格・仕様=塗装品 Gr-C-4E, 施工規模による加算=21m以上50m未満 (A条件=1の時、選択可能), 時間的制約を受ける場合の補正=無, 夜間作業の補正=無, 曲線部補正=無, 景観配慮製品=白

MOO97 ガードレール (レールのみ) 撤去・設置					
第 33号表					
金 円 1 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ガードレール部材撤去工 路側用、A、B、C、Ap、Bp、Cp	m	1			
ガードレール部材設置工 (路側用) レール設置 A、B、C	m	1			
標準型ガードレール部材 直径φ8種(2山) 3.2×350×4330mm 塗装	枚	0.25			
計					

MOO13 ガードレール撤去・再設置					
金 円 1 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
・ガードレール撤去 土中建込用 C-4E	m	1			第 35号表
・防護柵設置工（ガードレール設置工） 土中建込 塗装品 Gr-C-4E 白	m	1			第 32号表
【控除】上記金額からガードレール材料費を減ずる Gr-C-4E（塗装品）	m	1			
計					

・ガードレール撤去 土中建込用 C-4E					
第 35号表					
金 円 1 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ガードレール撤去工（土中建込用） Gr-C-4E	m	1			1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
補正後市場単価	m	1			
計（合計金額対象外を除く）					

1, #等:諸経費等対象額

<div> <div>区画線設置 [熔融式手動] 実線 15cm 塗布厚1.5mm 白</div> <div>第 36号表</div> </div>					
金	円	1000 m 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
区画線工 (区画線設置工 [熔融式 (手動)]) 昼間単価 供用区間 実線 15cm 時間的制約 無 機・労	m	1,000			1 標準単価 (基本額) [合計金額対象外]
[補正係数: 週休2日補正]	X				
補正後標準単価	m				
路面表示用塗料 3種1号 JIS K 5665 熔融 ガラスビーズ含有量15-18% 白 比重2.0	k g	570			2
道路用塗料 ガラスビーズ JIS R3301 0.106-0.850mm	k g	25			2
接着用プライマー 区画線用 色 - 比重0.9	k g	25			2
軽油 パトロール給油	l	40			2
諸雑費	%				

1, #等: 諸経費等対象額

夜間作業の有無=無し, 規格・仕様区分=実線 15cm, 時間的制約=無し, 塗布厚=1.5mm, 排水性舗装に施工する場合の補正=無し, 未供用区間に施工する場合の補正=無し, 塗料区分=白, プライマー規格=アスファルト舗装

第 36号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計 (合計金額対象外は除く)					
単価	m				

バックホウ掘削 地山の掘削 礫質土 障害なし 林道工事における施工土量5,000m3未満 金 円 100 m3 当り 日当り施工量:97m3					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
バックホウ運転〔クローラ型〕 後方超小旋回・超低騒音型 山積0.45 (平積0.35m3) 排出ガス対策型 (2014年規制)	日				
計					
単価	m3				

1, #等:諸経費等対象額

作業種別=地山の掘削, 施工土量=林道工事における施工土量5,000m3未満, 土質区分=礫質土, 障害の有無=障害なし

バックホウ床掘 礫質土 障害なし					
金 円 100 m3 当り			第 38号表 日当り作業量:150m3		
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
バックホウ運転〔クローラ型〕 後方超小旋回・超低騒音型 山積0.45 (平積0.35m3) 排出ガス対策型 (2014年規制)	日				
計					
単価	m3				

1, #等:諸経費等対象額

バックホウ規格=クローラ型平積0.45m3, 土質区分=礫質土, 現場条件=障害なし

MOO98					
埋戻し 最大W=1.0m以上4.0m未満					
第 39号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋戻し	m3	100			SP 1号表
路体材 再生盛土材	m3	133			
計					

M O O 9 9					
埋戻し 最大W=4.0m以上					
第 40号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
埋戻し		m3	100		SP 32号表
路体材 再生盛土材		m3	133		
計					

MO100					
埋戻し 最大W=4.0m以上					
第 41号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
埋戻し		m3	100		
路床材 再生盛土材		m3	126		
計					

MO091 水路工 掘削断面1を超え2m2以下 不整地運搬あり 植生土のう 第 42号表 金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コルゲートフリューム 掘削断面:1を超え2m2以下 不整地運搬あり	m	10			MO064 第 43号表
土のう設置	m ³	1.2			MO092 土地改良事業等請負工事標準歩係 P398 第 44号表
計					

MOO64 <div> コルゲートフリューム 掘断面:1を超え2m2以下 不整地運搬あり </div> 第 43号表					
金	円	10 m 当り			
積	算	項	目	単位	数量
土木一般世話役					
				人	
特殊作業員					
				人	
普通作業員					
				人	
コルゲートフリューム B形 B1200×H700 4m/本				m	10
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材				m3	8.64
バックホウ運転〔クローラ型〕 クレーン機能付き1.7t吊り 山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型 (第2次基準値)				日	
不整地運搬車 運転 クローラ型・ダンプ式 2.5t積 排出ガス対策型				日	
諸雑費 労務費、バックホウの機械損料及び運転経費の0.4%				%	

MO O 6 4					
第 43号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

MOO92

土のう設置

第 44号表

金 円 10 m3 当り

土地改良事業等請負工事標準歩係 P398

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
植生土のう 完成土のう (オーヨーソイルバッグ)					
	個	450			
計					

MO O 6 3 <div> 横断暗渠 φ1500 </div> 第 45号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ハウエル管φ1500					
	本	2.5			
ハウエル管設置					
	m	10			
計					

MOO65 吐口工 第 46号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
基面整正	m2	7			SP 33号表
均しコンクリート	m3	0.8			SP 34号表
均しコン型枠	m2	0.7			SP 11号表
コンクリート	m3	14			SP 5号表
型枠	m2	72			SP 6号表
・鉄筋工 規格・径：SD345 D13 作業：一般作業 施工規模：10t未満	t	0.527			第 14号表
・鉄筋工 規格・径：SD345 D16 作業：一般作業 施工規模：10t未満	t	0.611			第 47号表
足場工 単管 安全ネットなし	掛m2	60			第 48号表

M O O 6 5					
第 46号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
すり付け工 練石積み工	m2	12			M0066
計					第 20号表

・鉄筋工
規格・径:SD345 D16 作業:一般作業 施工規模:10t未満

第 47号表

金 円 1 t 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
異形棒鋼 SD345 D16-25	t	1.03			
鉄筋工(鉄筋加工・組立) 一般構造物	t	1			1 市場単価(基本額) [合計金額対象外]
[補正係数:週休2日補正]	X				
[加算率:S] 10t未満	%				
補正後市場単価	t	1			
計(合計金額対象外を除く)					

1, #等:諸経費等対象額

規格区分=SD345 D16, 作業区分=一般作業、一般構造物(切梁無し), 施工規模=10t未満, 時間制約を受ける場合の補正=無, 夜間作業の補正=無, 太径鉄筋量=10%未満

<div> <div>足場工 単管 安全ネットなし</div> <div>第 48号表</div> </div>					
<div> <div>金 円 100 掛m2 当り</div> <div>積 算 項 目</div> </div>					
単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
土木一般世話役					1
とび工					1
普通作業員					1
ラフテレーンクレーン オペレータ付き 油圧伸縮ジブ型25t吊					1
諸雑費					
計					
単価					

1, #等:諸経費等対象額

MOO67 鏡壁工					
第 49号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
基面整正	m2	5			SP 33号表
均しコンクリート	m3	0.5			SP 35号表
均しコン型枠	m2	0.4			SP 11号表
コンクリート	m3	7			SP 20号表
型枠	m2	18			SP 6号表
コンクリートブロック積工	m2	10			第 50号表
計					

コンクリートブロック積工					
第 50号表					
金	円	1 m2 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
コンクリートブロック積工 屋間単価 制約無 機労	m2	1			1 標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕	X				
〔補正係数：K1〕 裏込コンクリートを施工しない場合	X				
補正後標準単価	m2				
エコ・スプリットン鳳来ⅡⅠ 積みブロック	m2	1			
生コンクリート（高炉） 18-8-25(20)-BB W/C 60%以下	m3	2.5			
計（合計金額対象外は除く）					

1, #等：諸経費等対象額

コンクリート積ブロックの規格=エコ・スプリットン鳳来ⅡⅠ， 時間的制約=無し， 夜間作業の有無=無し， 練積・空積の区分=練積， 裏込コンクリートの有無=無， 胴込・裏込コンクリート使用量=2.2m3/m2， 生コンクリートの規格=18-8-25（高炉B） W/C 60%以下

構造物とりこわし

第 51号表

金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
構造物とりこわし工（無筋構造物） 昼間単価 制約無 機械 機労		m3	1		
〔補正係数：週休2日補正〕		X			
補正後標準単価		m3	1		
計（合計金額対象外は除く）					

標準単価（基本額）〔合計金額対象外〕

1

1, #等:諸経費等対象額

構造物区分=無筋構造物, 工法区分=機械施工, 時間の制約=無し, 作業時間=昼間, 低騒音・低振動対策=不要

MO086		不整地運搬 コンクリート塊 運搬距離0.05km		第 52号表		
金	円	1 m3 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
不整地運搬車運搬(土砂等) 4 t積 運搬距離: 0.05 km		m3	1			時間当り運搬量: 26.2 m3 第 53号表
積込(コンクリート殻)		m3	1			SP 36号表
計						

不整地運搬車運搬（土砂等） 4 t 積 運搬距離：0.05 km					
金 円 26.2 m ³ 当り			第 53号表 時間当り運搬量：26.2 m ³		
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
軽油 バトロール給油	l				
運転手（特殊）	人				
不整地運搬車（クローラ型・ダンプ式） 賃料 積載重量 4.0-4.5 (4.0) t	日				
計					
単価	m ³				

1, #等：諸経費等対象額

不整地運搬車規格=4 t 積、 アスファルト・コンクリート境の比率=アスファルト・コンクリート境：100%， 片道運搬距離=0.05 km

M O O 6 8		コルゲートフリューム撤去 B形 B1200×H700		第 5 4号表		
金 円		10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役						1 設置の50%を計上
		人				
特殊作業員						1 設置の50%を計上
		人				
普通作業員						1 設置の50%を計上
		人				
バックホウ運転〔クローラ型〕 クレーン機能付き1.7t吊り 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第2次基準値）						1 設置の50%を計上
		日				
不整地運搬車 運転 クローラ型・ダンプ式 2.5t積 排出ガス対策型						1 設置の50%を計上
		日				
諸雑費 労務費、バックホウの機械損料及び運転経費の0.4%						
		%				
計						

M O O 6 9					
横断暗渠撤去 掘削断面：1を超え2m2以下 不整地運搬あり					
第 55号表					
金 円 10 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				設置の50%を計上 1
特殊作業員	人				設置の50%を計上 1
普通作業員	人				設置の50%を計上 1
バックホウ運転〔クローラ型〕 クレーン機能付き1.7t吊り 山積0.28m3 (平積0.2m3) 排出ガス対策型 (第2次基準値)	日				設置の50%を計上 1
不整地運搬車 運転 クローラ型・ダンプ式 2.5t積 排出ガス対策型	日				設置の50%を計上 1
計					

MO005					
無筋Co殻運搬処分 (株)紅林建材 藤枝市高洲82-4					
第 56号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 DT:10t 土質:アスファルト・コンクリート塊 運搬距離:17km	m3	100			第 57号表
無筋Co殻処分費	m3	100			(株)紅林建材 藤枝市高洲82-4
積込(コンクリート殻)	m3	100			SP 36号表
計					

ダンプトラック運搬 DT:10t 土質:アスファルト・コンクリート塊 運搬距離:17km					
第 57号表					
金 円 10 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック 運転 10t積 損料割増しなし 普通	時間				
計					
単価	m3				

1, #等:諸経費等対象額

ダンプ車種=10t, 土質区分=アスファルト・コンクリート塊, 積込機械=バックホウ 山積0.80m3 (平積0.60m3), 係数=4.8, 片道運搬距離=17km

M O O O 6					
As殻運搬処分 セイエン商事(株) 藤枝市稲川891-2					
第 58号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
ダンプトラック運搬 DT:10t 土質:アスファルト・コンクリート塊 運搬距離:15.9km		m3	100		
As殻運搬処分費		m3	100		
計					

ダンプトラック運搬 DT:10t 土質:アスファルト・コンクリート塊 運搬距離:15.9km					
第 59号表					
金 円 10 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック 運転 10t積 損料割増しなし 普通	時間				
計					
単価	m3				

1, #等:諸経費等対象額

ダンプ車種=10t, 土質区分=アスファルト・コンクリート塊, 積込機械=バックホウ 山積0.80m3 (平積0.60m3), 係数=4.8, 片道運搬距離=15.9km

M O O O 7					
As汚泥運搬処分 マーセリサイクル(株)麻機工場 静岡市葵区北2242-129					
第 60号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
トラック運搬 (D I D区間なし) 運搬距離: 30.0 km以下		台	1		第 61号表
As汚泥処分費		m 3	0.03		マーセリサイクル(株)麻機工場 静岡市葵区北2242-129
舗装版切断		m	30		SP 38号表
計					

トラック運搬 (DID区間なし)
運搬距離: 30.0 km以下
第 61号表

金 円 1 台 当 り					
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額
トラック運搬 2 t 積		時間			
諸 雑 費		式	1		
計					

林道工事における盛土（路体（築堤）盛土、路床盛土） 路体（築堤）盛土 幅員2.5m以上4.0m未満 敷均し					
第 62号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
バックホウ運転〔クローラ型〕 後方超小旋回・超低騒音型 山積0.45（平積0.35m3） 排出ガス対策型（2014年規制）	日				
計					
単価	m3				

1, #等:諸経費等対象額

工種＝路体（築堤）盛土、 施工幅員・施工土量＝施工幅員2.5m以上4.0m未満、 作業区分＝敷均し、 職種区分＝普通作業員

砂利路盤工（機械）（敷均し（機械）） 敷均し幅 2.5 m以上					
第 63号表					
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
再生クラッシャーラン RC-40 再生基礎裏込材	m3	12			
バックホウ〔クローラ型〕 運転 後方超小旋回・超低騒音型 山積0.45m3（平積0.35m3） 排出ガス対策型（2014年規制）	時間				
計					
単価	m2				

1, #等: 諸経費等対象額

作業内容=敷均し幅 2.5 m以上, 舗設材の種類=再生クラッシャーラン, 敷砂利仕上り厚さ=0.1 m

大型土のう製作・設置 作業半径5 m以下 - 3 m以上から2 m以下					
第 64号表					
金	円	10 袋 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
大型土のう袋 土砂 1.0m3用					
	袋	10			
バックホウ運転 後方超小旋回・超低騒音 山積0.45m3、平積0.35m3、2.9t吊 排出ガス対策型（2014年規制）					
	日				
諸 雑 費					
	%				
計					
単価					
	袋				

1, #等: 諸経費等対象額

作業種別=製作・設置, 作業半径=5 m以下 (A条件=1の場合選択可), 土砂の材料=流用土 (無 代), 職種区分=普通作業員, 大型土のう袋規格=土砂 1.0 m3用

大型土のう撤去 作業半径6m以下 - 3m以上から2m以下 第 65号表					
金	円	10 袋 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
バックホウ運転 山積0.8m3、平積0.6m3、2.9t吊 超低騒音型 排出ガス対策型(2014年規制)					
	日				
諸 雑 費					
	%				
計					
単価					
	袋				

1, #等:諸経費等対象額

作業種別=撤去, 作業半径=6m以下

(A条件=3・6の場合選択可), 職種区分=普通作業員

M O O 7 O		鉄筋挿入工		SD345 D25 L=4.0m φ90mm 二重管削孔		第 66号表	
金 円		1 本 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
削孔工（ボーリングマシン（ロータリーパーカッション式スキッド型）） 砂質土：0.8m 礫質土：3.1m 軟岩：0.6m 合計：4.5m 100本当り100/(7×60/(0.8×6.2+3.1×13.4+0.6×13.4+30))		本	1			M0071	1 2
施工規模による補正 逆巻1回あたり100m未満		%				見積	2
逆巻施工による補正 5段施工		%				見積	
銅材挿入工 単管足場 4.0<L≤8.0m		本	1			M0074	
注入打設工 単管足場		m 3	0.029			M0075	
頭部締付工 単管足場		本	1			M0078	
鉄筋挿入工材料費		本	1			M0079	
計							

M O O 7 1					
削孔工（ボーリングマシン（ロータリーパーカッション式スキッド型）） 砂質土：0.8m 礫質土：3.1m 軟岩：0.6m 合計：4.5m 100本当り100/(7×60/(0.8×6.2+3.1×13.4+0.6×13.4+30))					
第 67号表					
金 円 100 本当り ロックボルト積算資料（参考）（一般社団法人全国特定法面保護協会）P19					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
ボーリングマシン（ロータリーパーカッション） スキッド型55kw級	日				M0072 ロックボルト積算資料（参考）（一般社団法人全国特定法面保護協会）P48 第 68号表
シャンクロッド アンカー工 単管φ90用	個	1.78			
クリーニングアダプタ アンカー工 二重管φ90用	個	1.33			
エクステンションロッド アンカー工 二重管φ90用	個	1.78			
ドリルパイプ（1.5m標準） アンカー工 φ90用	本	8.5			

MOO71					
第 67号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
インナーロッド (1.5m標準) アンカー工 二重管φ90用	本	9.58			
リングビット アンカー工 二重管φ90用	個	8.68			
インナービット アンカー工 二重管φ90用	個	6.64			
ウォータスイベル アンカー工 二重管φ90用	個	0.82			
諸雑費	式	1			
計					

金 円		1 日 当り		第 68号表		
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ボーリングマシン [ロータリーパーカッション式・スキッド型] 55kW級		時、日				換算損料 (損料表13欄)
グラウトポンプ [二筒複動ピストン式] 吐出量200L/min		時、日				換算損料 (損料表13欄)
工事中水中モータポンプ [普通型 (潜水ポンプ)] 口径φ50mm全揚程20m		時、日				換算損料 (損料表13欄)
工事中水中モータポンプ [攪拌装置付 (水中泥水ポンプ)] 口径φ80mm全揚程15m		時、日				換算損料 (損料表13欄)
発動発電機 (賃料) 出力125kVA 防音型		日				M0073 第 69号表
水槽 (一般工事中) [鋼板製簡易水槽] 容量10m3		時、日				換算供用日 (損料表15欄)
諸雑費		式	1			
計						

MO073		発動発電機（賃料） 出力125kVA 防音型		第 69号表		
金	円	1 日 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
軽油 バトロール給油		L	139.2			
ディーゼル発動発電機（排ガス対策型も同じ） 出力125kVA 防音型		日				賃料
諸雑費		式	1			
計						

MOO74					
鋼材挿入工 単管足場 4.0<L≤8.0m					
第 70号表					
金 円 100 本 当 り ロックボルト積算資料(参考) (一般社団法人全国特定法面保護協会) P21					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1			
計					

M O O 7 5					
注入打設工 単管足場					
第 71号表					
金 円 1 m 3 当り					
ロックボルト積算資料(参考) (一般社団法人全国特定法面保護協会) P22					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
グラウトミキサ [上下2槽式] 攪拌容量200L×2槽					換算損料 (損料表13欄)
	時、日				
グラウトポンプ [単筒複動ピストン式] 吐出量30-70L/min					換算損料 (損料表13欄)
	時、日				
工事用水中モータポンプ [普通型 (潜水ポンプ)] 口径φ50mm全揚程10m					換算損料 (損料表13欄)
	時、日				
発動発電機 (質料) 出力10kVA 防音型					M0076
	日				第 72号表
水槽 (一般工事用) [鋼板製簡易水槽] 容量5m3					換算供用日 (損料表15欄)
	時、日				

M O O 7 5					
第 71号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
注入材料	m3	4.5			M0077
					ロックボルト積算例（参考）（一般社団法人全国特定法面保護協会）P44 第 73号表
諸雑費	%				労務費合規額の3%
計					

MO076					
発動発電機 (賃料) 出力10kVA 防音型					
第 72号表					
金 円 1 日 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
軽油 バトロール給油		L	15.5		
ディーゼル発動発電機 出力10kVA 防音型 長期割引		供用日			
諸雑費		式	1		
計					

MOO77					
注入材料					
第 73号表					
金 円 1 m3 当り					
ロックボルト積算例(参考) (一般社団法人全国特定法面保護協会) P44					
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要
普通セメント 袋物	t	1.23			
高性能減水材(非AE)(標準型) シーカセムFLC400	L	12.3			
計					

MO078					
頭部締付工 単管足場					
第 74号表					
金 円 100 本 当り					
ロックボルト積算資料(参考) (一般社団法人全国特定法面保護協会) P24					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					労務費合規額の2.5%
	%				
計					

MO079 鉄筋挿入工材料費					
第 75号表					
金 円 1 本 当 り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
異形棒銅ロックボルト D25 Sd345 (メッキ付き)	m	4.5			
先端キャップ D25	個	1			
スパーサー D25 (電気めっき)	個	2			
ナット D25 (メッキ付き)	個	1			
角座金 150×150×9 (めっき付き)	m	1			
球面ワッシャー D25 (めっき付き)	個	1			
諸雑費	式	1			
計					

MOO80					
削孔機据付・撤去工 吊上(下)げ高さ10m未満					
第 76号表					
金 円 1 回 当 り ロックボルト積算資料(参考)(一般社団法人全国特定法面保護協会)P31					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4、9 t吊	日				賃料
計					

MOO81

注入プラント組立・解体工

第 77号表

金 円 1 回 当り

ロックボルト積算資料（参考）（一般社団法人全国特定法面保護協会）P30

積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				1
特殊作業員	人				1
普通作業員	人				1
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4、9 t吊	日				賃料 1
諸雑費	%				労務費と機械損料の10%
計					

M O O 8 3					
受圧板設置工					
第 78号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
受圧板設置工 FRP製格子状パネル 967×967×40mm		基	20		
受圧板設置工 FRP製格子状パネル 647×647×40mm		基	2		
諸雑費		式	1		
計					

MOO84 受圧板設置工 FRP製格子状パネル 967×967×40mm					
金 円 50 基 当り			歩 係 見 積		
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
グリーンパネル FRP製格子状パネル 967×967×40mm	枚	50			
土木一般世話役	人				
法面工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1			
計					

M O O 8 5					
受圧板設置工 FRP製格子状パネル 647×647×40mm					
第 80号表					
金 円 50 基 当 り 歩 係 見 積					
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
グリーンパネル FRP製格子状パネル 647×647×40mm	枚	50			
土木一般世話役	人				
法面工	人				
普通作業員	人				
諸雑費	式	1			
計					

切土法面整形（バックホウ使用） 礫質土 バックホウ：山積0.45m3（平積0.35m3） 排出ガス対策型（2次） 金 円 100 m2 当り						第 81号表
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
普通作業員	人					
土木一般世話役	人					
バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.45m3（平積0.35m3） 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間					
計						
単価	m2					

1, #等:諸経費等対象額

バックホウ規格＝山積0.45m3（平積0.35m3）， 土質区分＝礫質土， 排出ガス対策型の使用＝排出ガス対策型（2次）， 職種区分＝普通作業員

M O O 9 0

技術試験費

第 82号表

金 円 1 式 当り

積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
地盤の平板載荷試験 JGS1521, 50KN以内	箇所	1			
アンカー基本試験					M0103
	本	1			第 83号表
確認試験 ロープ足場	本	3			M0082
					ロックボルト積算資料（参考）（一般社団法人全国特定法面保護協会）P28 第 88号表
計					

MO103		アンカー基本試験				第 83号表	
金 円		1 本 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
基本試験アンカー工						M0104	
		本	1			第 84号表	
基本調査試験工						M0107	
		本	1			歩係見積 第 87号表	
足場 (アンカー)							
		空m3	40			SP 31号表	
諸雑費							
		式	1				
計							

MO104 基本試験アンカー工						第 84号表
金 円 1 本 当 り						
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
削孔 (アンカー)	m	1. 3			SP 40号表	
削孔 (アンカー)	m	5. 2			SP 41号表	
削孔 (アンカー)	m	2. 4			SP 42号表	
削孔 (アンカー)	m	0. 4			SP 43号表	
アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理 (アンカー)	本	1			SP 44号表	
グラウト注入 (アンカー)	m ³	0. 033			普通セメント袋もの 3t/m ³ SP 45号表	
ボーリングマシン移設 (アンカー)	回	1			SP 30号表	
基本試験アンカー材料費	式	1				M0105 第 85号表

MO104					
第 84号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
諸経費					
	式	1			
計					

MO105 基本試験アンカー材料費					
第 85号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
スーパーフロテックアンカー SFL-4 : 10.7m アンカー長 : 9.5m テンドン長 : 10.7m (余長1.2m、自由長8.5m、定着長1.0m)	本	1			M0106 第 86号表
ノンリークパッカー NP130 L=1.5m	本	1			単価見積
水硬パテ	個	2			
パッカー膨張ホース φ21.5mm	m	10.5			単価見積
パッカーエア抜きホース φ17mm	m	11			単価見積
運賃 アンカー本体	回	1			単価見積
運賃 パッカー類	回	1			単価見積
諸雑費	式	1			

MO105					
第 85号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

MO106		スーパーフロテックアンカー SFL-4:10.7m アンカー長:9.5m テンドン長:10.7m (余長1.2m、自由長8.5m、定着長1.0m)				第 86号表
金 円		1 本 当 り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
フロボンド φ15.2×4本 L=10.7m		k g	47.2			単価見積
アンカーディスク SFL-4用		個	1			単価見積
鋼管付アンカープレート □300 t=32 径80		枚	1			単価見積
定長部スペーサー SFL-4用		個	2			単価見積 定着長@1.5mで配置
先端キャップ SFL-4用		個	1			単価見積
止水チューブ SFL-4用 L=1500mm		個	4			単価見積
自己融着テープ B=38 t=0.5		m	0.8			単価見積 0.2m/箇所
結束テープ B=24		m	3.5			単価見積 0.7m/箇所

MO106					
第 86号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
結束タイ ナイロン	個	5			単価見積
グラウト防止キャップ ポリエチレン	個	4			単価見積
エポキシ樹脂補修用塗料 主剤270g 硬化剤180g	缶	0.04			単価見積 アンカー25本に1缶
注入パイプ φ21.5	m	11.7			単価見積 テンドン長+1m
工場組立加工費 SFL-4	m	9.5			単価見積
計					

MO107 基本調査試験工						第 87号表
金 円 1 本 当 り						歩 係 見 積
積 算 項 目		単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役						1
		人				
特殊作業員						1
		人				
普通作業員						1
		人				
技師 (B)						1
		人				
機械損料						労務費の30%
		%				
計						

MOO82					
確認試験 ロープ足場					
第 88号表					
金 円 10 本 当り					
ロックボルト積算資料(参考) (一般社団法人全国特定法面保護協会) P28					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役					1
	人				
法面工					1
	人				
特殊作業員					1
	人				
諸雑費					労務費の5%
	%				
計					

MO108		スクラップ代 現場発生品1.083t		第 89号表		
金	円	1 式 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
〔控除〕鉄スクラップ ヘビーH2		t	1.083			
計						

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
埋戻し	施工方法＝最大埋戻幅 1 m 以上 4 m 未満 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 1 号表
補強土壁壁面材組立・設置	工法区分＝アンカー補強土壁 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 2 号表
補強材取付（帯鋼補強土壁・アンカー補強土壁）	工法区分＝アンカー補強土壁 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 3 号表
まき出し・敷均し、締固め（補強土壁）	工法区分＝アンカー補強土壁 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 4 号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝コンクリートポンプ車打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，設計日打 設量＝1 0 m ³ 以上 1 0 0 m ³ 未満，養生工の種類＝一般養生，圧送管延長距離区分＝延長無し &コンクリート規格＝2 4 - 1 2 - 2 5（2 0）- B B W／C 5 5 %以下， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 5 号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝鉄筋・無筋構造物 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 6 号表
フィルター材	フィルター材＝フィルター材 選択 &フィルター材（各種）， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 7 号表
吸出し防止材設置	吸出し防止材設置＝吸出し防止材設置 &吸出し防止材（各種）	SP 8 号表
暗渠排水管	作業区分＝据付，管種別＝波状管，呼び径＝5 0 - 1 5 0 m m，継手材料費＝要	SP 9 号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
暗渠排水管	&暗渠排水管，＊損料率（補正值入力）＝１００％， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 9号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝コンクリートポンプ車打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，設計日打設量＝１０ｍ３以上１００ｍ３未満，養生工の種類＝一般養生，圧送管延長距離区分＝延長無し &コンクリート規格＝１８－８－４０－ＢＢ， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 10号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝均しコンクリート 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 11号表
基礎碎石	碎石の厚さ＝１７．５ｃｍを超え２０．０ｃｍ以下，碎石＝碎石の種類 選択 &碎石規格＝再生クラッシャーラン（ＲＣ－４０）	SP 12号表
コンクリート	構造物種別＝小型構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生 &コンクリート規格＝１８－８－４０－ＢＢ Ｗ／Ｃ ６０％以下， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 13号表
型枠	型枠の種類＝一般型枠，構造物の種類＝小型構造物 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 14号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝養生無し &コンクリート規格＝１８－８－４０－ＢＢ， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 15号表
目地板	１工事当り使用量＝３０㎡未満，目地板＝目地板 選択 &目地板規格＝瀝青繊維質板 ２０ｍｍ， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 16号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
目地板	1 工事当り使用量＝3 0 m ² 未満，目地板＝目地板 選択 &目地板規格＝瀝青繊維質板 1 0 m m， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 1 7 号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝コンクリートポンプ車打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，設計日打設量＝1 0 m ³ 以上1 0 0 m ³ 未満，養生工の種類＝一般養生，圧送管延長距離区分＝延長無し &コンクリート規格＝1 8 - 8 - 4 0 - B B W / C 6 0 %以下， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 1 8 号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝コンクリートポンプ車打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，設計日打設量＝1 0 m ³ 以上1 0 0 m ³ 未満，養生工の種類＝養生無し，圧送管延長距離区分＝延長無し &コンクリート規格＝1 8 - 8 - 4 0 - B B W / C 6 0 %以下， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 1 9 号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生 &コンクリート規格＝1 8 - 8 - 4 0 - B B W / C 6 0 %以下， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 2 0 号表
石積（練石）（複合）	石の種類＝玉石，直高＝2. 5 mを超え3. 0 m以下，胴込・裏込コンクリート規格＝胴込・裏込コンクリート規格 選択，裏込材規格＝裏込材規格 選択 &胴込・裏込コンクリート規格（標準値A＝1）＝1 8 - 8 - 2 5（2 0）- B B W / C 6 0 %以下	SP 2 1 号表
表層（車道・路肩部）	平均幅員＝3. 0 m超，材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝プライムコート 選択 &アスコン規格＝再生密粒度アスコン（1 3） A配合，＊1層当り平均仕上り厚＝4 0 m m，&瀝青材料規格＝プライムコート P K - 3， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 2 2 号表
上層路盤（車道・路肩部）	材料＝粒度調整砕石 選択，施工区分＝1層施工 ＊全仕上り厚＝9 0 m m，&路盤材規格＝粒度調整砕石（M - 3 0）， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 2 3 号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
削孔 (アンカー)	足場工の有無＝有り (スキッド型), 呼び径＝90mm, 土質＝粘性土・砂質土 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 24号表
削孔 (アンカー)	足場工の有無＝有り (スキッド型), 呼び径＝90mm, 土質＝レキ質土 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 25号表
削孔 (アンカー)	足場工の有無＝有り (スキッド型), 呼び径＝90mm, 土質＝軟岩 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 26号表
削孔 (アンカー)	足場工の有無＝有り (スキッド型), 呼び径＝90mm, 土質＝硬岩 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 27号表
アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理 (アンカー)	防食方式＝二重防食, アンカー鋼材＝PC鋼線より線, 削孔長＝10mを超える, 設計荷重 (f)＝ $f < 400 \text{ kN}$, 頭部処理の有無＝有り 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 28号表
グラウト注入 (アンカー)	グラウト注入 (アンカー)＝グラウト注入 (アンカー) ＊注入材 (グラウト材), 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 29号表
ボーリングマシン移設 (アンカー)	ボーリングマシン移設 (アンカー)＝ボーリングマシン移設 (アンカー) 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 30号表
足場 (アンカー)	足場 (アンカー)＝足場 (アンカー) 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 31号表
埋戻し	施工方法＝最大埋戻幅4m以上	SP 32号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
埋戻し	職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 32号表
基面整正	基面整正＝基面整正 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 33号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝養生無し &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 34号表
コンクリート	構造物種別＝無筋・鉄筋構造物，打設工法＝バックホウ（クレーン機能付）打設，コンクリート規格＝コンクリート規格 選択，養生工の種類＝一般養生 &コンクリート規格＝18-8-25（20）-BB， 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 35号表
積込（コンクリート殻）	積込（コンクリート殻）＝積込（コンクリート殻）	SP 36号表
舗装版破砕	舗装版種別＝アスファルト舗装版，障害等の有無＝無し，騒音振動対策＝不要，舗装版厚＝15cm以下，積込作業の有無＝有り 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 37号表
舗装版切断	舗装版種別＝アスファルト舗装版，アスファルト舗装版厚＝15cm以下 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 38号表
現場発生品及び支給品運搬	トラック機種＝トラック〔クレーン装置付〕ベストラック4～4.5t積、吊能力2.9t，DID区間の有無＝無し，片道運搬距離（km）＝2.0km以下	SP 39号表
削孔（アンカー）	足場工の有無＝有り（スキッド型），呼び径＝115mm，土質＝粘性土・砂質土 職種区分（既定値：普通作業員）＝普通作業員	SP 40号表

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
削孔 (アンカー)	足場工の有無＝有り (スキッド型), 呼び径＝1 1 5 m m, 土質＝レキ質土 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 4 1 号表
削孔 (アンカー)	足場工の有無＝有り (スキッド型), 呼び径＝1 1 5 m m, 土質＝軟岩 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 4 2 号表
削孔 (アンカー)	足場工の有無＝有り (スキッド型), 呼び径＝1 1 5 m m, 土質＝硬岩 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 4 3 号表
アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理 (アンカー)	防食方式＝二重防食, アンカー鋼材＝P C 鋼線より線, 削孔長＝1 0 m 以内, 設計荷重 (f)＝ $f < 4 0 0 \text{ k N}$, 頭部処理の有無＝無し 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 4 4 号表
グラウト注入 (アンカー)	グラウト注入 (アンカー)＝グラウト注入 (アンカー) ＊注入材 (グラウト材), 職種区分 (既定値：普通作業員)＝普通作業員	SP 4 5 号表

林道高尾線災害復旧 数量総括表

1 式

工種・種別	細別	規格1	規格2	算式	数量	単位	備考
土工							
掘削工	掘削		片切掘削		808	m ³	
盛土工	路床盛土	購入土	幅4.0m以上		113	m ³	
	路体盛土	購入土	幅4.0m以上		189	m ³	
	埋戻し	発生土	〃		3	m ³	
法面整形工	法面整形工	盛土法面	築立整形、礫質土		82	m ²	
残土処理工	不整地運搬		クローラ式4t L=50m 礫質土	808*0.95 - 3/0.9	764	m ³	
	残土運搬・処分				764	m ³	
特殊盛土工							
補強土壁工	壁面材組立・設置	アンカー式補強土壁			107.5	m ²	
	補強材取付				983.0	m	
	敷均し・締固め				547.3	m ³	
	補強土壁材料				1	式	
現場打ち壁面材	コンクリート	鉄筋,ポンプ打設,一般養生,24-12-25BB			2.6	m ³	
	型枠	一般、鉄筋構造物			15.3	m ²	
	鉄筋	SD345 D13			0.192	t	
壁面材背面排水層	C-30			56.1 × 1.33	74.6	m ³	
盛土材	購入土			(547.3 - 56.1 - 28.7) × 1.33	615	m ³	敷均し締固め-背面排水層-基盤排水層
排水工	フィルター材	単粒碎石5号			7.8	m ³	
	分離材	長繊維系不織布 (t=1.5mm以上)			78.2	m ²	
	集水管	有孔管 150			38.9	m	
	基盤排水層	C-30			29.0	m ³	
	分離材(セパレーション材)	長繊維系不織布 (t=1.5mm以上)			60.3	m ²	
	縦排水溝	グリシート AN8-300			12.0	m	

林道高尾線災害復旧 数量総括表

1 式

工種・種別	細別	規格1	規格2	算式	数量	単位	備考
基礎工	コンクリート	無筋,ポンプ車打設,一般養生,18-8-40BB			5.0	m ³	
	型枠	一般、均しコン			25.1	m ²	
	基礎砕石	RC-40			10.2	m ²	
	鉄筋	SD345 D13			0.014	t	
笠コンクリート	コンクリート				1.7	m ³	
	型枠				8.1	m ²	
	均しコンクリート				0.9	m ³	
	均しコン型枠				1.9	m ²	
	目地材	t=20mm			0.45	m ²	
	目地材	t=10mm			0.45	m ²	
	吊足場金具(本体部)				14.0	セット	
	吊足場金具(コーナー部)				4.0	セット	
	吊足場	キャットウォーク			19.1	m	
	小口止工(起点側)				1	式	
	小口止工(終点側)				1	式	
舗装工							
As舗装工	表層工	密粒度As(13) t=4cm			145	m ²	舗装平面図より 136.4 + 8.1
	路盤工	粒調砕石 M-30 t=9cm			145	m ²	"
アンカー工							
アンカー工	削孔工	スキッド型 二重管 90	砂質土		23.9	m	
		"	礫質土		65.5	m	
		"	軟岩		60.2	m	
		"	硬岩		6.3	m	
	鋼材加工・組立・緊張・定着・頭部処理	二重防食 線より線 PC鋼	f<400kN, 削孔10m以上, 頭部処理有		13	本	
	グラウト注入工				3.2	m ³	
	ボーリングマシン移設工				3	回	
	足場工				377	空m ³	
	アンカー材料				1	式	
	受圧板				1	式	

林道高尾線災害復旧 数量総括表

1 式

工種・種別	細別	規格1	規格2	算式	数量	単位	備考
防護柵工							
ガードレール	ガードレール設置工	Gr-C-4E			24.6	m	平面図より
	ガードレール部材設置(レール)	Gr-C-2B			4.0	m	"
	ガードレール撤去・再設置	Gr-C-4E			11.7	m	"
区画線工							
区画線	区画線設置	実践15cm 白 1.5mm		30 × 2	60.0	m	
水路工							
水路土工	掘削				69	m ³	土工数量計算書 (水路工)より
	床掘				137	m ³	"
	埋戻し	W=1.0m以上4.0m 未満 (発生土)			53	m ³	"
	"	W=1.0m以上4.0m 未満 (路体材)			17	m ³	"
	"	W=4.0m以上(路体 材)			63	m ³	"
	"	W=4.0m以上(路床 材)			30	m ³	"
	残土			(69 + 137) * 0.95 - 53 ÷ 0.9	137	m ³	
	不整地運搬工	クローラ式4t L = 50m 礫質土			137	m ³	
水路工	水路工	コルゲートフ リウム	B形 W1200 × H700		17.2	m	山腹水路工数量計 算書
横断暗渠工	横断暗渠工	ハウエル管	1500		15.5	m	
吐口工	吐口工				1	式	吐口工数量計算書
鏡壁工	鏡壁工				1	式	鏡壁工数量計算書
構造物撤去 工							
構造物取壊 し工	無筋構造物とり こわし	機械			61	m ³	構造物取壊し工数 量計算書より
	不整地運搬工	クローラ式4t L = 50m	コンクリート塊		61	m ³	
	舗装版破碎工	t = 5cm			121	m ²	撤去図より
排水構造物 撤去工	水路撤去	コルゲートフ リウム	B形 B1200 × H700		20.0	m	"
	横断暗渠撤去	コルゲート管	1500		14.3	m	"

(continued)

1 式

[illegible]

土工数量計算書

測点	単距離	床掘			掘削		
		面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)	面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)
BP		0.0			0.0		
BC1	2.60	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
SP1	5.24	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
10.00	2.16	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
10.00	0.00	0.0	0.00	0.0	18.3	9.15	0.0
EC1	3.07	0.0	0.00	0.0	18.3	18.30	56.2
BC2	2.96	0.0	0.00	0.0	21.3	19.80	58.6
SP2	5.89	0.0	0.00	0.0	41.1	31.20	183.8
EC2	5.89	0.0	0.00	0.0	59.7	50.40	296.9
EP	4.69	0.0	0.00	0.0	16.7	38.20	179.2
EP + 4.00	4.00	0.0	0.00	0.0	0.0	8.35	33.4
計		36.50		0.0			808.1

測点	単距離	埋戻し			路床盛土		
		面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)	面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)
BP		0.0			0.0		
BC1	2.60	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
SP1	5.24	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
10.00	2.16	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
10.00	0.00	0.3	0.15	0.0	3.1	1.55	0.0
EC1	3.07	0.3	0.30	0.9	3.1	3.10	9.5
BC2	2.96	0.4	0.35	1.0	5.0	4.05	12.0
SP2	5.89	0.0	0.20	1.2	6.2	5.60	33.0
EC2	5.89	0.0	0.00	0.0	6.4	6.30	37.1
EP	4.69	0.0	0.00	0.0	1.5	3.95	18.5
EP + 4.00	4.00	0.0	0.00	0.0	0.0	0.75	3.0
計		36.50		3.1			113.1

土工数量計算書

測点	単距離	路体盛土			盛土法面整形		
		面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)	法長(m)	平均(m)	面積(m ²)
BP		0.0			0.0		
BC1	2.60	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
SP1	5.24	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
10.00	2.16	0.0	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
10.00	0.00	2.6	1.30	0.0	1.2	0.60	0.0
EC1	3.07	2.6	2.60	8.0	1.2	1.20	3.7
BC2	2.96	2.6	2.60	7.7	1.9	1.55	4.6
SP2	5.89	9.1	5.85	34.5	3.3	2.60	15.3
EC2	5.89	15.3	12.20	71.9	4.5	3.90	23.0
EP	4.69	7.2	11.25	52.8	5.6	5.05	23.7
EP + 4.00	4.00	0.0	3.60	14.4	0.0	2.80	11.2
計	36.50			189.3			81.5

アンカー補強土壁工 数量総括表

工事名：林道災害復旧

L = 19.072 m

名 称	規 格	数 量	単位	備 考
多数アンカー工				
本体部		107.549	m ²	
壁面材組立・設置工		107.549	m ²	壁面積（本体部＋コーナー部）
補強材取付工		983.0	m	補強材長（本体部＋コーナー部＋現場打ち部）
敷均し・締固め工		547.274	m ³	
壁面材背面排水層	C-30	56.051	m ³	$k = 1 \times 10^{-3} \sim 1 \times 10^{-2} (\text{cm/s})$
現場打ち壁面材				
コンクリート	24-12-25(20)BB	2.584	m ³	
型枠	鉄筋構造物	15.320	m ²	
鉄筋	SD345 D13	191.800	kg	
基礎工				
コンクリート	18-8-40BB	5.026	m ³	1.526+3.50(布状基礎+間詰部)
型枠	無筋構造物	25.129	m ²	7.629+17.50(布状基礎+間詰部)
基礎下碎石	RC-40	10.200	m ²	
鉄筋	SD345 D13	13.930	kg	差筋
笠コンクリート工				
コンクリート	18-8-40BB	1.716	m ³	B=400（延長19.072m）
型枠	小型構造物	8.079	m ²	B=400
均しコンクリート	18-8-40BB	0.925	m ³	
型枠（均しコンクリート）	無筋構造物	1.907	m ²	
目地材	t=20mm	0.450	m ²	瀝青質板
	t=10mm	0.450	m ²	瀝青質板
足場工(天端用)	吊足場金具(本体部)	14	セット	
	吊足場金具(コーナー部)	4	セット	
	吊足場	19.072	m	キャットウォーク
排水工				
ドレーン材	単粒度碎石 5号	7.780	m ³	地下排水溝
分離材	不織布（長繊維系）t=1.5mm以上	78.189	m ²	地下排水溝の境界部
集水管	有孔管（ 150）	38.900	m	地下排水溝
縦排水溝	AN8-300	12.000	m	高耐圧型面状排水材
基盤排水層	C-30	28.681	m ³	$k = 1 \times 10^{-3} \sim 1 \times 10^{-2} (\text{cm/s})$
分離材	不織布(長繊維系) t=1.5mm以上	60.294	m ²	基盤排水層の境界部
土工（切土、盛土）は、除く。				

アンカー補強土壁工 部材数量表					
名 称	形 状・寸 法	数 量	単位	備 考	
コンクリート製壁面材				壁面積	
TA	(1.500㎡)	115 × 1,000 × 1,500	19 枚	A=	28.500 (㎡)
TB	(1.440㎡)	115 × 1,000 × 1,440	10 枚	A=	14.400 (㎡)
TC	(1.440㎡)	115 × 1,000 × 1,440	6 枚	A=	8.640 (㎡)
DB	(0.745㎡)	115 × 500 × 1,440	2 枚	A=	1.490 (㎡)
DC	(0.745㎡)	115 × 500 × 1,440	2 枚	A=	1.490 (㎡)
UA	(0.700㎡)	115 × 500 × 1,500	3 枚	A=	2.100 (㎡)
UB	(0.695㎡)	115 × 500 × 1,440	2 枚	A=	1.390 (㎡)
UC	(0.695㎡)	115 × 500 × 1,440	2 枚	A=	1.390 (㎡)
特 FTC	(0.723㎡)	115 × 1,000 × 723	9 枚	A=	6.507 (㎡)
特 FTB	(1.212㎡)	115 × 1,000 × 1,212	4 枚	A=	4.848 (㎡)
TA	(1.500㎡)	115 × 1,000 × 1,500	3 枚	A=	4.500 (㎡)
TB	(1.440㎡)	115 × 1,000 × 1,440	8 枚	A=	11.520 (㎡)
TC	(1.440㎡)	115 × 1,000 × 1,440	2 枚	A=	2.880 (㎡)
DA	(0.800㎡)	115 × 500 × 1,500	1 枚	A=	0.800 (㎡)
DB	(0.745㎡)	115 × 500 × 1,440	1 枚	A=	0.745 (㎡)
DC	(0.745㎡)	115 × 500 × 1,440	1 枚	A=	0.745 (㎡)
特 FTC	(0.723㎡)	115 × 1,000 × 723	5 枚	A=	3.615 (㎡)
特 FTB	(1.212㎡)	115 × 1,000 × 1,212	2 枚	A=	2.424 (㎡)
	小 計	82 枚	A=	97.984 (㎡)	
マルチコーナー壁面材				壁面積	
MCFL =218 °	(0.797㎡)	160 × 1,000 × 797	6 枚	A=	4.782 (㎡)
MCFR =218 °	(0.797㎡)	160 × 1,000 × 797	5 枚	A=	3.985 (㎡)
MCDR =218 °	(0.425㎡)	160 × 500 × 797	1 枚	A=	0.425 (㎡)
MCUR =218 °	(0.373㎡)	160 × 500 × 797	1 枚	A=	0.373 (㎡)
	小 計	13 枚	A=	9.565 (㎡)	
タイバー				補強材長	
SN M18 × 3.0	M18 × 3,000	4 本	L=	12.0 (m)	
SN M18 × 3.5	M18 × 3,500	16 本	L=	56.0 (m)	
SN M18 × 4.0	M18 × 4,000	22 本	L=	88.0 (m)	
SN M18 × 4.5	M18 × 4,500	12 本	L=	54.0 (m)	
SN M18 × 5.0	M18 × 5,000	23 本	L=	115.0 (m)	
SN M18 × 5.5	M18 × 5,500	31 本	L=	170.5 (m)	
SN M18 × 6.0	M18 × 6,000	16 本	L=	96.0 (m)	
SN M20 × 2.5	M20 × 2,500	2 本	L=	5.0 (m)	
SN M20 × 3.5	M20 × 3,500	10 本	L=	35.0 (m)	
SN M20 × 4.0	M20 × 4,000	4 本	L=	16.0 (m)	
SN M20 × 4.5	M20 × 4,500	6 本	L=	27.0 (m)	
SN M20 × 5.0	M20 × 5,000	4 本	L=	20.0 (m)	
SN M22 × 2.5	M22 × 2,500	8 本	L=	20.0 (m)	
SN M22 × 3.0	M22 × 3,000	4 本	L=	12.0 (m)	
SN M22 × 3.5	M22 × 3,500	8 本	L=	28.0 (m)	
SN M22 × 4.5	M22 × 4,500	10 本	L=	45.0 (m)	
SN M24 × 3.5	M24 × 3,500	10 本	L=	35.0 (m)	
SN M24 × 4.0	M24 × 4,000	6 本	L=	24.0 (m)	
	小 計	196 本	L=	858.5 (m)	

アンカー補強土壁工 部材数量表

名 称	形 状・寸 法	数 量	単位	備 考
タイバー（補助）				補強材長
SN M18× 3.5	M18 × 3,500	1	本	L= 3.5 (m)
SN M18× 4.0	M18 × 4,000	4	本	L= 16.0 (m)
SN M18× 4.5	M18 × 4,500	2	本	L= 9.0 (m)
SN M18× 5.0	M18 × 5,000	1	本	L= 5.0 (m)
SN M20× 3.5	M20 × 3,500	1	本	L= 3.5 (m)
SN M20× 4.0	M20 × 4,000	1	本	L= 4.0 (m)
SN M22× 2.5	M22 × 2,500	1	本	L= 2.5 (m)
SN M22× 3.0	M22 × 3,000	1	本	L= 3.0 (m)
SN M22× 3.5	M22 × 3,500	1	本	L= 3.5 (m)
	小 計	13	本	L= 50.0 (m)
タイバー（現場打用）				
SN M18× 5.0	M18 × 5,000	5	本	L= 25.0 (m)
SN M18× 5.5	M18 × 5,500	9	本	L= 49.5 (m)
	小 計	14	本	L= 74.5 (m)
メインプレート				
300 M18用	t4.5 × 300 × 300	120	枚	
300 M20用	t4.5 × 300 × 300	26	枚	
300 M22～M27用	t4.5 × 300 × 300	46	枚	
	小 計	192	枚	
メインプレート（補助）				
300 M18用	t4.5 × 300 × 300	8	枚	
300 M20用	t4.5 × 300 × 300	2	枚	
300 M22～M27用	t4.5 × 300 × 300	3	枚	
	小 計	13	枚	
メインプレート（現場打用）				
300 M18用	t4.5 × 300 × 300	14	枚	
	小 計	14	枚	
サブプレート				
75 M18用	t4.5 × 75 × 75	120	枚	
75 M20用	t4.5 × 75 × 75	26	枚	
150 M22～M27用	t4.5 × 150 × 150	46	枚	
	小 計	192	枚	
サブプレート（補助）				
75 M18用	t4.5 × 75 × 75	8	枚	
75 M20用	t4.5 × 75 × 75	2	枚	
150 M22～M27用	t4.5 × 150 × 150	3	枚	
	小 計	13	枚	
サブプレート（現場打用）				
75 M18用	t4.5 × 75 × 75	14	枚	
	小 計	14	枚	
コネクター				
SM 3.2S (M18用)	t3.2 × 90	18	個	
SM 3.2D (M18用)	t3.2 × 440	102	個	
SM 4.5S (M20,M22用)	t4.5 × 90	8	個	
SM 4.5D (M20,M22用)	t4.5 × 440	48	個	
SM 6.0S (M24,M27用)	t6.0 × 90	6	個	
SM 6.0D (M24,M27用)	t6.0 × 440	10	個	
	小 計	192	個	

アンカー補強土壁工 部材数量表

名 称	形 状・寸 法	数 量	単位	備 考
コネクター（現場打用）				
SM 3.2S（M18用）	t3.2 × 90	10	個	
SM 3.2D（M18用）	t3.2 × 440	4	個	
	小 計	14	個	
自在ロッドアイ（補助）				
SN M18用	16 × 258	8	本	
SN M20用	18 × 268	2	本	
SN M22用	20 × 268	3	本	
	小 計	13	本	
透水防砂材				
300幅	t4.0 × s300	111.0	m	
	小 計	111.0	m	
横目地材				
70幅	t11 × s 70 × 1,380	71	枚	
115幅	t11 × s115 × 1,380	6	枚	
	小 計	77	枚	
縦目地材				
T型（標準用）	70 × 50 × 1,000	10	本	
L型（端部用）	65 × 50 × 1,000	25	本	
	小 計	35	本	
構造物端部用L型鋼				
1.0m用（ 1=95° ）	150 × 150 × t2.3 × 1000	5	個	
1.0m用（ 2=90° ）	150 × 150 × t2.3 × 1000	8	個	
	小 計	13	個	
土のう				
ポリエチレン製土のう	480 × 620	130	袋	
	小 計	130	袋	
多数アンカー工（本体部）	合 計	107.549	m ²	

[illegible]

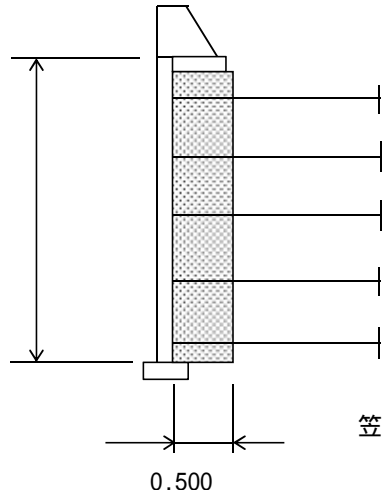
土量計算表	
-------	--

測 点	距 離	面積	平均	体積	単位	備 考
-----	-----	----	----	----	----	-----

[illegible]

数量計算書

壁面面積 A: 114.009



壁背面碎石幅 B : 0.500

均しコンクリート厚 $t: 0.100$

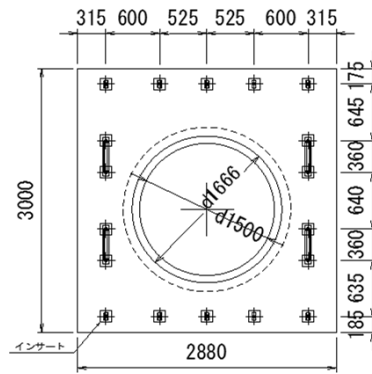
笠コンクリート工総延長 L: 19.072

碎石體積： $V = (A \times B) - (L \times t \times B)$

[illegible]

数量計算書

現場打ち壁面材



$$\begin{aligned}\text{コンクリート体積 } V &= 3.000 \times 2.880 \times 0.400 - 1.666^2 \times \pi / 4 \times 0.400 \\ &= 2.584 \text{ m}^3\end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{型枠面積 } A_1 &= (3.000 \times 2.880 - 1.666^2 \times \pi / 4) \times 2 \\ &= 12.920 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

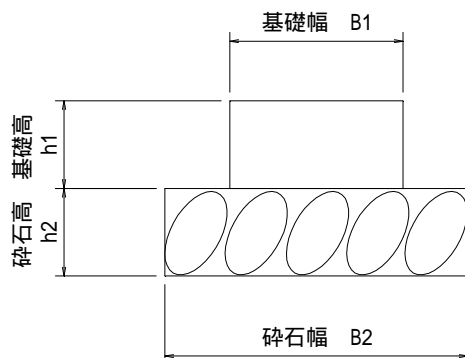
$$\begin{aligned} \text{妻型樁面積 } A_2 &= (3.000 \times 0.400) \times 2 \\ &= 2.400 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} A_1 + A_2 &= 12.920 + 2.400 \\ A &= 15.320 \text{ m}^2 \end{aligned}$$

[illegible]

数量計算書

基礎工（布狀基礎）



1.0mあたりの数量

コンクリート体積： $V1 = B1 \times h1$

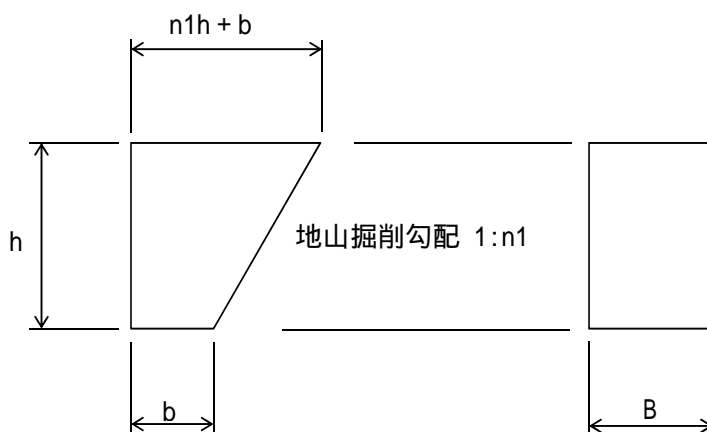
型樁面積： $A = h_1 \times 2(\text{面})$

碎石體積： $V_2 = B_2 \times h_2$

[illegible]

数量計算書

基礎工（間詰部）



上に設置される基礎の底版幅

1箇所あたりの数量

コンクリート体積： $V = (b + n_1 h + b) \times h \div 2 \times B$

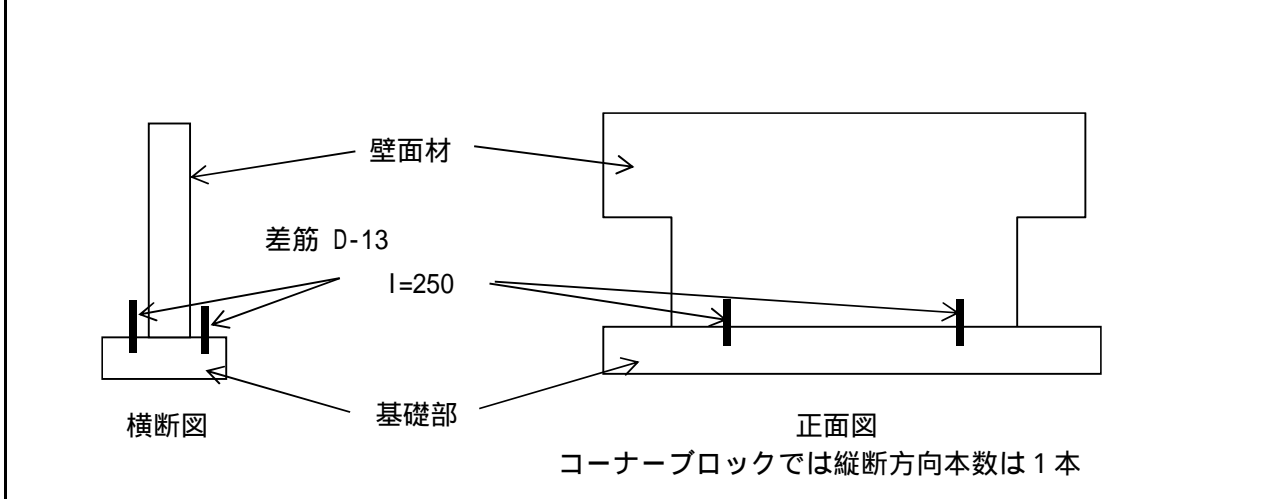
型樁面積： $A = (b + n_1h + b) \times h \div 2 \times 2\text{面}$

$$= (b + n1h + b) \times h$$

[illegible]

数量計算書

基礎工（差筋）



壁面材 1 枚あたりの数量, () はコーナブロック部

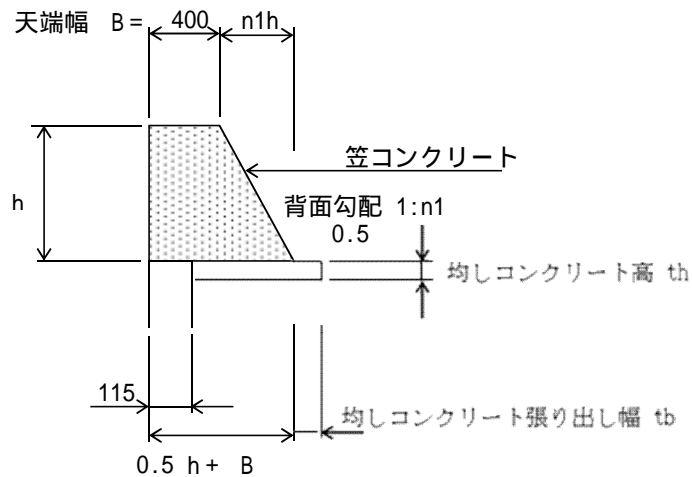
本数：n = 4 (n' = 2)

單位質量: 0.995kg/m

[illegible]

数 量 計 算 書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

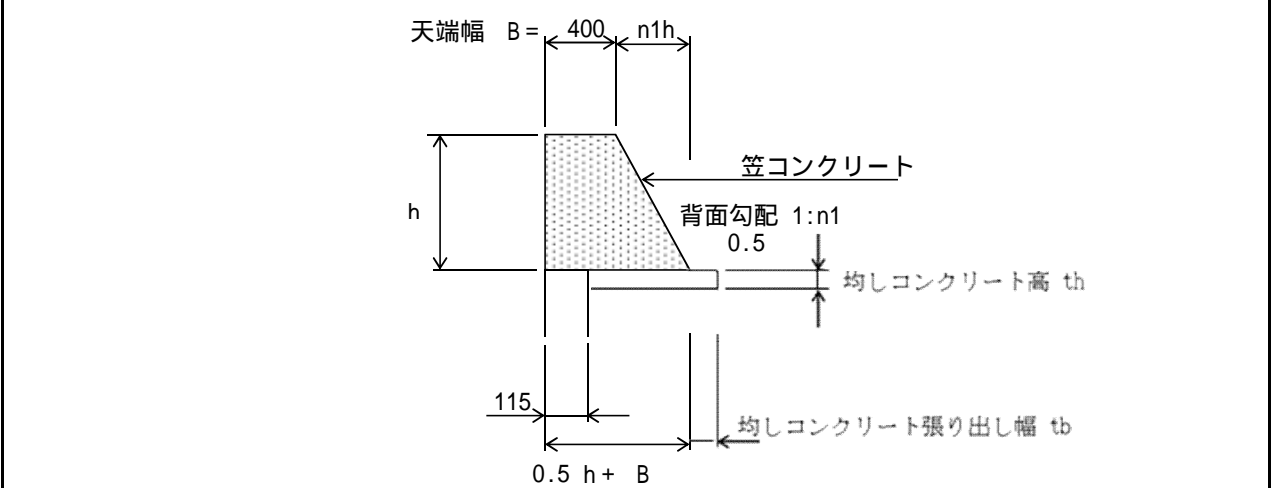
コンクリート体積 : $V = (B + n1h + B) \times h \div 2$

型枠面積 : $A = h \sqrt{h^2 + n1^2 h^2}$

名 称	規 格	計 算 式	単位	数 量
コンクリート	18-8-40BB	(1) H=0.200 m (0.200 + 0.200) ÷ 2		
		(0.400 + 0.500) × 0.200 ÷ 2 × 19.072	m ³	1.716
		L= 19.072(m) 合計	m ³	1.716
型枠	小型構造物	(1) H=0.200 m (0.200 + 0.200) ÷ 2		
		(0.200 + $\sqrt{(0.040 + 0.010)}$) × 19.072	m ²	8.079
		L= 19.072(m) 合計	m ²	8.079
均しコンクリート	18-8-40BB	(1) H=0.200 m (0.200 + 0.200) ÷ 2		
		(0.100 + 0.400 - 0.015) × 0.100 × 19.072	m ³	0.925
		L= 19.072(m) 合計	m ³	0.925
型枠	無筋構造物	(1) 0.100 × 19.072	m ²	1.907
(均しコンクリート)		L= 19.072(m) 合計	m ²	1.907
目 地 材	t=20mm	(1) H=0.200 m		
		(0.400 + 0.500) × 0.200 ÷ 2	m ²	0.090
		(2) H=0.200 m		
		(0.400 + 0.500) × 0.200 ÷ 2	m ²	0.090
		(3) H=0.200 m		
		(0.400 + 0.500) × 0.200 ÷ 2	m ²	0.090
		(4) H=0.200 m		
		(0.400 + 0.500) × 0.200 ÷ 2	m ²	0.090
		(5) H=0.200 m		

数 量 計 算 書

笠コンクリート工 B=400mm



1.0mあたりの数量

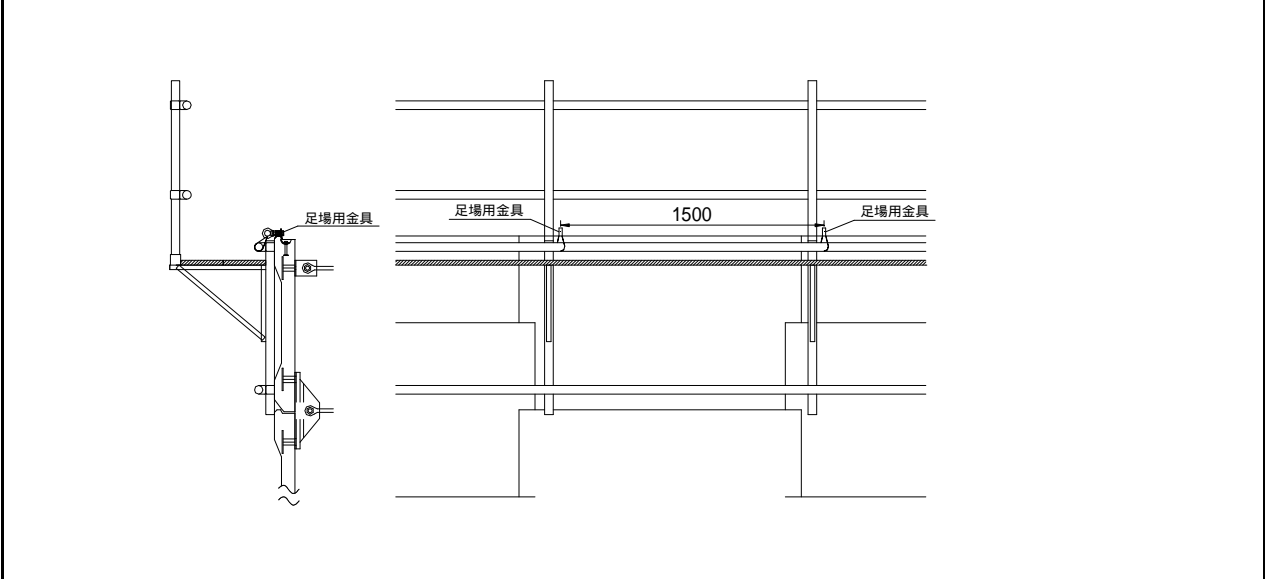
コンクリート体積： $V = (B + n_1h + B) \times h \div 2$

型樁面積： $A = h \sqrt{h^2 + n^2 h^2}$

[illegible]

数量計算書

足場工(天端用)



吊足場金具(本体部) : 個数 = 壁面材列数(コーナ一部除く) + 笠コンクリート段差数 + 端部

吊足場金具(コーナー部) : 個数 = マルチコーナー壁面材列数 × 2

吊足場： L = 笠コンクリート工延長（キャットウォーク）				

[illegible]

排水工



ドレーン材： $V = (b_1 + b_2) \times h \div 2 - (1/2)^2 \times$
 分離材(重ね代10cm)： $A = \{b_1 + b_2 + \sqrt{(h^2 + h^2 \times 0.3^2)} \times 2 + 0.100\}$
 集水管： $L = 1.000 \text{ m}$

[illegible]

数量計算書

基盤排水層

土量計算表

[illegible]

数量計算書

分離材

土量計算表

[illegible]

数量計算書

1式

[illegible]

アンカー延長計算書

番号	アンカー長(N = 13本)			削孔長(削孔径 90)				
	自由長	定着長	全長	砂質土	礫質土	軟岩	硬岩 (Co)	合計
	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)	(m)
上段								
A1	9.5	3.5	13.0	1.6	5.9	4.7	0.6	12.8
A2	9.5	3.5	13.0	1.6	5.9	4.7	0.6	12.8
A3	9.5	3.5	13.0	1.6	5.9	4.7	0.6	12.8
A4	9.5	3.5	13.0	1.6	5.9	4.7	0.6	12.8
小計	38.0	14.0	52.0	6.4	23.6	18.8	2.4	51.2
中段								
A5	8.5	3.5	12.0	1.4	5.2	4.8	0.4	11.8
A6	8.5	3.5	12.0	1.4	5.2	4.8	0.4	11.8
A7	8.5	3.5	12.0	1.4	5.2	4.8	0.4	11.8
A8	8.5	3.5	12.0	1.3	5.2	4.9	0.4	11.8
A9	8.5	3.5	12.0	1.2	5.3	4.9	0.4	11.8
A10	8.5	3.5	12.0	1.2	5.3	4.9	0.4	11.8
小計	51.0	21.0	72.0	7.9	31.4	29.1	2.4	70.8
下段								
A11	8.5	3.0	11.5	3.2	3.5	4.1	0.5	11.3
A12	8.5	3.0	11.5	3.2	3.5	4.1	0.5	11.3
A13	8.5	3.0	11.5	3.2	3.5	4.1	0.5	11.3
小計	25.5	9.0	34.5	9.6	10.5	12.3	1.5	33.9
合計	114.5	44.0	158.5	23.9	65.5	60.2	6.3	155.9

グラウト注入量

$$\begin{aligned}
 V &= D^2 \times \quad / (4 \times 10^6) \times L \times (1 + k) \\
 &= 90^2 \times \quad / (4 \times 10^6) \times 155.9 \times (1 + 2.2) \\
 &= \quad 3.17 \text{ m}^3
 \end{aligned}$$

D：削孔径(mm)

L：削孔長(m)

K：補正係数 = 2.2

足場工数量計算書

上段 $V = 12.6 \times 13.0$
 $= 163.8 \text{ 空m}^3$

中段 $V = 5.2 \times 19.0$
 $= 98.8 \text{ 空m}^3$

下段 $V = 113.9 \text{ 空m}^3$ 下表より

足場工数量計算書(下段)

測点	延長	面積	平均	立積
始点		8.10		
BP	0.24	8.10	8.10	1.94
BC1	2.60	7.90	8.00	20.80
SP1	5.46	13.30	10.60	57.88
終点	2.50	13.30	13.30	33.25
合計	10.80			113.9

合計 $V = 163.8 + 98.8 + 113.9$
 $= 376.5 \text{ 空m}^3$

アンカー材料 数量集計表

[illegible]

アンカー材料 数量計算書

上段：アンカー長：13.0m テンドン長：14.2m (余長1.2m、自由長9.5m、定着長3.5m)

1本当り					
名 称	規 格	算 式	数 量	単位	摘 要
フロボンド	SFL-2 15.2×2本		31.3	kg	
ウェッジ	29 L=52		2	個	SCM415相当
アンカーディスク	M100×P4 H=64		1	個	S45C相当
リングナット	113 H=30		1	個	10mm調整型
防錆キャップ	211 H=253		1	個	アルミ合金 ク ロロプレングム
止水樹脂	Aサイズ		1	袋	発泡レジン
角度調整台座	ST170		1	組	FCD450 亜鉛メッキ
補剛板	290×22 143		1	枚	SS400 亜鉛メッキ
止液ゴム	84 L=65		1	個	クロロプレング ム
アンカー体長 部スペーサー	59 L=56		3	個	硬質ポリエチレ ン@1.5m
先端キャップ	52 L=126		1	個	硬質ポリエチレ ン
グラウト防止 キャップ	L=510		2	個	ポリエチレン
止水チューブ	30		2	個	ポリオレフィン
自己融着テー プ	B=38 t=0.5	0.2m×2箇所	0.4	m	0.2m/箇所
結束テープ	B=24	0.5m×5箇所	2.5	m	自由長部@2.0m L=0.5m/箇所
結束タイ	B=7.6 L=380	3×2+1	7	個	アンカー体長部ス ペーサー@2個+1
エポキシ補修 用塗料	主剤270g 硬化剤180g		0.02	缶	0.02缶/本
グラウト注入 ホース	21.5		15.2	m	テンドン長+1m
頭部防食材	2.0kg		1	箇所	
シム	118 t=9		1	組	SS400相当 二分割
工場組立加工 費			13.0	m	

アンカー材料 数量計算書

中段：アンカー長：12.0m テンドン長：13.2（余長1.2m、自由長8.5m、定着長3.5m）

1本当たり

名 称	規 格	算 式	数 量	単位	摘 要
フロボンド	SFL-2 15.2×2本		29.1	kg	
ウェッジ	29 L=52		2	個	SCM415相当
アンカーディスク	M100×P4 H=64		1	個	S45C相当
リングナット	113 H=30		1	個	10mm調整型
防錆キャップ	211 H=253		1	個	アルミ合金 ク ロロプレングム
止水樹脂	Aサイズ		1	袋	発泡レジン
角度調整台座	ST170		1	組	FCD450 亜鉛メッキ
補剛板	290×22 143		1	枚	SS400 亜鉛メッキ
止液ゴム	84 L=65		1	個	クロロプレング ム
アンカー体長 部スペーサー	59 L=56		3	個	硬質ポリエチレ ン@1.5m
先端キャップ	52 L=126		1	個	硬質ポリエチレ ン
グラウト防止 キャップ	L=510		2	個	ポリエチレン
止水チューブ	30		2	個	ポリオレフィン
自己融着テー プ	B=38 t=0.5	0.2m×2箇所	0.4	m	0.2m/箇所
結束テープ	B=24	0.5m×5箇所	2.5	m	自由長部@2.0m L=0.5m/箇所
結束タイ	B=7.6 L=380	3×2+1	7	個	アンカー体長部ス ペーサー@2個+1
エポキシ補修 用塗料	主剤270g 硬化剤180g		0.02	缶	0.02缶/本
グラウト注入 ホース	21.5		14.2	m	テンドン長+1m
頭部防食材	2.0kg		1	箇所	
シム	118 t=9		1	組	SS400相当 二分割
工場組立加工 費			12.0	m	

アンカー材料 数量計算書

下段：アンカー長：11.5m テンドン長：12.7（余長1.2m、自由長8.5m、定着長3.0m）

1本当り					
名 称	規 格	算 式	数 量	単位	摘 要
フロボンド	SFL-2 15.2×2本		28.0	kg	
ウェッジ	29 L=52		2	個	SCM415相当
アンカーディスク	M100×P4 H=64		1	個	S45C相当
リングナット	113 H=30		1	個	10mm調整型
防錆キャップ	211 H=253		1	個	アルミ合金 ク ロロプレングム
止水樹脂	Aサイズ		1	袋	発泡レジン
角度調整台座	ST170		1	組	FCD450 亜鉛メッキ
補剛板	290×22 143		1	枚	SS400 亜鉛メッキ
止液ゴム	84 L=65		1	個	クロロプレング ム
アンカー体長 部スペーサー	59 L=56		3	個	硬質ポリエチレ ン@1.5m
先端キャップ	52 L=126		1	個	硬質ポリエチレ ン
グラウト防止 キャップ	L=510		2	個	ポリエチレン
止水チューブ	30		2	個	ポリオレフィン
自己融着テー プ	B=38 t=0.5	0.2m×2箇所	0.4	m	0.2m/箇所
結束テープ	B=24	0.5m×5箇所	2.5	m	自由長部@2.0m L=0.5m/箇所
結束タイ	B=7.6 L=380	3×2+1	5	個	アンカー体長部ス ペーサー@2個+1
エポキシ補修 用塗料	主剤270g 硬化剤180g		0.02	缶	0.02缶/本
グラウト注入 ホース	21.5		13.7	m	テンドン長+1m
頭部防食材	2.0kg		1	箇所	
シム	118 t=9		1	組	SS400相当 二分割
工場組立加工 費			11.5	m	

鋼製受圧板

数量集計表

[illegible]

数量計算書

1基当り

[illegible]

数量計算書

1基当り

[illegible]

土工数量計算書(水路工)

測点	単距離	掘削			床掘		
		面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)	面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)
0.00		0.4					
5.00	5.00	0.5	0.45	2.3		0.00	0.0
10.00	5.00	0.8	0.65	3.3		0.00	0.0
11.00	1.00	2.1	1.45	1.5		0.00	0.0
14.50	3.50	2.1	2.10	7.4		0.00	0.0
15.00	0.50	0.2	1.15	0.6		0.00	0.0
18.30	3.30	0.1	0.15	0.5		0.00	0.0
18.30	0.00	12.1	6.10	0.0		0.00	0.0
20.90	2.60	29.2	20.65	53.7		0.00	0.0
20.90	0.00		14.60	0.0		0.00	0.0
28.00	7.10		0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
31.20	3.20		0.00	0.0	27.5	13.75	44.0
32.40	1.20		0.00	0.0	27.5	27.50	33.0
35.00	2.60		0.00	0.0	14.5	21.00	54.6
35.00	0.00		0.00	0.0	3.9	9.20	0.0
36.40	1.40		0.00	0.0	3.9	3.90	5.5
計				69.3			137.1

測点	単距離	埋戻し(発生土)			埋戻し(路体)(1.0m~4.0m)		
		面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)	面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)
0.00							
5.00	5.00		0.00	0.0		0.00	0.0
10.00	5.00		0.00	0.0		0.00	0.0
11.00	1.00		0.00	0.0		0.00	0.0
14.50	3.50		0.00	0.0		0.00	0.0
15.00	0.50		0.00	0.0		0.00	0.0
18.30	3.30		0.00	0.0		0.00	0.0
18.30	0.00	12.2	6.10	0.0		0.00	0.0
20.90	2.60	28.2	20.20	52.5		0.00	0.0
20.90	0.00		14.10	0.0		0.00	0.0
28.00	7.10		0.00	0.0	0.0	0.00	0.0
31.20	3.20		0.00	0.0	3.1	1.55	5.0
32.40	1.20		0.00	0.0	3.1	3.10	3.7
35.00	2.60		0.00	0.0	3.1	3.10	8.1
35.00	0.00		0.00	0.0		1.55	0.0
36.40	1.40		0.00	0.0		0.00	0.0
計				52.5			16.8

土工数量計算書(水路工)

測点	単距離	埋戻し(路体)(4.0m以上)			埋戻し(路床)(4.0m以上)		
		面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)	面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)
0.00							
5.00	5.00			0.0			0.0
10.00	5.00			0.0			0.0
11.00	1.00			0.0			0.0
14.50	3.50			0.0			0.0
15.00	0.50			0.0			0.0
18.30	3.30			0.0			0.0
18.30	0.00			0.0			0.0
20.90	2.60			0.0			0.0
20.90	0.00			0.0			0.0
28.00	7.10	0.0		0.0	0.0		0.0
31.20	3.20	13.9	6.95	22.2	7.2	3.60	11.5
32.40	1.20	13.9	13.90	16.7	7.2	7.20	8.6
35.00	2.60	4.5	9.20	23.9	0.0	3.60	9.4
35.00	0.00		2.25	0.0		0.00	0.0
36.40	1.40		0.00	0.0		0.00	0.0
計				62.8			29.5

数量計算書

摘 要

[illegible]

吐口工

数量計算書

一式

名 称	規 格	算 式	数 量	単位	摘 要
基面整正		2.80×2.60	7	m ²	
基礎コンクリート	18-8-25BB	$2.80 \times 2.70 \times 0.10$	0.8	m ³	無筋、ポンプ車、一般養生
基礎コンクリート型枠	均しコン	$(2.80 + 2.70 \times 2) \times 0.10$	0.8	m ²	
コンクリート	24-12-25N	$2.60 \times 2.60 \times 4.90 - 2.00 \times 2.00 \times 4.50 - 2.00 \times 0.30 \times 1.00 - 1.20 \times 0.70 \times 0.30$	14	m ³	鉄筋、ポンプ車、一般養生
型枠	鉄筋構造物	$2.60 \times 4.90 \times 3 + 2.00 \times 4.50 \times 3 + 2.00 \times 3.50 + 0.30 \times 1.00 \times 2 - 1.20 \times 0.70 \times 2 + (1.20 + 0.70 \times 2) \times 0.30$	72	m ²	
鉄筋	SD345 D13		0.53	t	
	SD345 D16		0.61	t	
	合計		1.14	t	
足場工	枠組足場	$(2.60 \times 3 + 1.10 \times 4) \times 4.90$	60	掛m ²	
すり付け工	練石積工	$(1.70 + 3.79) \div 2 \times 4.17 \times 1.044$	12.0	m ²	水路工横断面図より

数量計算書

[illegible]

1式

[illegible]

土工数量計算書(仮設進入路工)

測点	単距離	掘削			盛土		
		面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)	面積(m ²)	平均(m ²)	立積(m ³)
BP		1.0			0.0		
BC1	15.50	2.9	1.95	30.2	0.0	0.00	0.0
SP1	9.78	3.6	3.25	31.8	0.0	0.00	0.0
EC1	9.77	38.5	21.05	205.7	0.0	0.00	0.0
39.00	3.95	4.3	21.40	84.5	0.2	0.10	0.4
41.00	2.00	5.4	4.85	9.7	0.3	0.25	0.5
41.00	0.00	1.2	3.30	0.0	0.3	0.30	0.0
EP	7.50	1.1	1.15	8.6	2.9	1.60	12.0
計				370.5			12.9

数量集計表

[illegible]

数量集計表

[illegible]

削孔数量計算書

	1断面当り削孔延長(m)		
	砂質土	礫質土	軟岩
1段目	1.7	2.8	
2段目	1.0	3.5	
3段目	0.2	3.5	0.8
4段目		2.5	2.0
22本あたり 合計	17.20	67.80	14.00
	99.0		

6本
6本
5本
5本
22本

1本あたり 0.78 3.08 0.64

上記より土質毎の削孔延長は、削孔1本(4.5m)に対して下記のとおり
に振り分けて算出する。

削孔(砂質土) = 0.8 m/本

削孔(礫質土) = 3.1 m/本

削孔(軟岩) = 0.6 m/本

二重管削孔ツールズ損耗

	1m当り			合計 (100本当り)
	砂質土	礫質土	軟岩	
シャンクロッド(個)	0.003	0.004	0.005	1.78
クリーニングアダプター(個)	0.002	0.003	0.004	1.33
エクステンションロッド(個)	0.003	0.004	0.005	1.78
ドリルパイプ(1.5m)(本)	0.007	0.020	0.029	8.50
インナーロッド(1.5m)(本)	0.009	0.022	0.034	9.58
リングビット(個)	0.013	0.020	0.024	8.68
インナービット(個)	0.009	0.016	0.016	6.64
ウォータスイベル(個)	0.001	0.002	0.002	0.82

数量計算書

[illegible]

数量計算書

[illegible]

数量計算書

[illegible]

数量計算書

[illegible]

地下埋設物調書					
(令和7年災林地道高尾線災害復旧工事)					
埋設物	埋設状況			管理者	
	縦方向	横方向	特殊箇所	市	管理側
水道管	なし			望月	上水道課 久保田
ガス管	管理図により無いことを確認した。			望月	
大井川広域水道企業	管理図により無いことを確認した。			望月	
大井川土地改良区	管理図により無いことを確認した。			望月	
N T T ケーブル	地下埋設物照会により無いことを確認した。			望月	NDS(株)
中部電力ケーブル	地下埋設物照会により無いことを確認した。			望月	中部電力パワーグリッド(株)
下水道管	管理図により無いことを確認した。			望月	
<div>位置図 S=1:10,000 施工箇所</div>					

藤枝市週休２日工事（土木工事）特記仕様書

（目的）

第１条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休２日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

（用語の定義）

第２条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（６日間）、夏季休暇（３日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 休工日 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め１日を通して現場や現場事務所が閉所された日（巡回パトロール・保守点検等、現場管理上必要な作業のみを行う場合は休工日に含む。）をいう。
- (3) 現場閉所率 対象期間における休工日の割合（休工日数／対象期間日数）を百分率で表示したものをいう。
- (4) 月単位の週休２日 対象期間の全ての月において、週休２日の状態をいう。
ただし、土曜日、日曜日の日数の割合が２８．５％に満たない月においては、当該月の土曜日、日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。
- (5) 通期の週休２日 対象期間の現場閉所率が２８．５％以上の状態をいう。

（費用の計上）

第３条 週休２日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、静岡県が定める「週休２日推進工事積算要領」の規定に準じ、補正係数を乗じて行うものとする。

（実施方法）

第４条 週休２日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに４週８休以上の休工日取得計画表を監督員に提出しこれに基づき施工を行う。
- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更した休工日取得計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、休工日及び現場閉所率について確認を行う。なお、４週８休以上の休工日が確保できなかった場合には、静岡県週休２日推進工事（土木工事）実施要領の規定に準じ、現場閉所率に応じた費用計上

による減額変更契約を行うものとする。

(工期設定の条件)

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪日の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪日は地域ごとに算出が困難なため、「0.8」とする。
- (2) 工事の性格 () 日
- (3) 地域の事情 () 日
- (4) 自然条件 () 日
- (5) その他 () 日

情報共有システム（ASP）の活用に関する特記仕様書

第1条（情報共有システムの活用）

本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム(ASP)の対象工事である。実施にあたっては「藤枝市における情報共有システム活用要領」及び「藤枝市における情報共有システム活用の手引き」に基づき実施する。受注者は、情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定する。利用する場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（システムの選定）

受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、発注者と協議し承諾を得なければならない。利用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

- ・「土木工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 （最新版）

（国土交通省）

- ・「建築・建築設備工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 営繕工事編 （最新版）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部 整備課施設評価室）

第3条（利用契約）

発注者及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーID数やワークフロー機能の対象者等については、「事前協議チェックシート」に基づき、担当監督員と協議するものとする。

第4条（費用負担）

情報共有システムを利用する発注者及び受注者の費用は、情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計図書における経費のうち、共通仮設費の率分（技術管理費）に含まれるものとし、受注者の負担とする。

工事写真の電子データに関する特記仕様書

第1条（工事写真の提出）

当該工事（以下「本工事」という。）の工事写真を電子データの対象とするか否か、受注時に発注者、受注者協議の上、選択できるものとする。対象とした場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（工事写真）

工事写真は「写真管理基準」により撮影したものを指す。

第3条（電子データの作成）

電子データは、国土交通省版の「デジタル写真管理情報基準」に基づいて作成するものとする。

第4条（提出方法）

納品は要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で2部提出する。
なお、納品の際には事前にエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで納品するものとする。

第5条（定めなき事項）

本仕様書および共通仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとする。

遠隔臨場の試行に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の試行の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等で撮影した映像と音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことにより、必要とする情報の入手が可能と監督員又は検査員が判断した場合に限り、臨場又は実地に替えることができるものとする。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、実施予定日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場による確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

(機材等の手配・仕様)

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

(調査への協力)

第7条 受注者は、遠隔臨場を実施した場合、有効性や効果、課題等について把握するためのアンケート調査等に協力する。

個人情報取扱特記仕様書

1 基本的事項

受注者は、個人情報の保護の重要性を認識し、この契約による事務の実施に当たっては、個人の権利利益を侵害することのないよう、個人情報を適切に取り扱わなければならない。

2 秘密の保持

受注者は、この契約による事務に関して知ることができた個人情報をみだりに他人に知らせてはならない。この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。

3 収集の制限

- (1) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、事務の目的を明確にするとともに、事務の目的を達成するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により行わなければならない。
- (2) 受注者は、この契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、本人から収集し、本人以外から収集するときは、本人の同意を得た上で収集しなければならない。

4 利用及び提供の制限

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報を契約の目的以外の目的のために利用し、又は第三者に提供してはならない。

5 適正管理

受注者は、この契約による事務に関して知り得た個人情報の漏えい、滅失及びき損の防止その他の個人情報の適切な管理のために必要な措置を講じなければならない。

6 複写又は複製の禁止

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡された個人情報が記録された資料等を、複写し、又は複製してはならない。

7 再委託の禁止

受注者は、この契約による事務を行うための個人情報の処理は、自ら行うものとし、発注者が承諾した場合を除き、第三者にその処理を委託してはならない。

8 資料等の返済等

受注者は、この契約による事務を処理するために発注者から引き渡され、又は受注者自らが収集し、若しくは作成した個人情報が記録された資料等は、事務完了後直ちに発注者に返還し、又は引き渡すものとする。ただし、発注者が別に指示したときは、その指示に従うものとする。

9 従事者への周知

受注者は、この契約による事務に従事している者に対して、在職中及び退職後において、その事務に関して知り得た個人情報を他に漏らしてはならないこと及び契約の目的以外の目的に使用してはならないことなど、個人情報の保護に関し必要な事項を周知するものとする。

10 実地調査

発注者は、必要があると認めるときは、受注者がこの契約による事務の執行に当たり取扱っている個人情報の状況について、随時実地に調査することができる。

11 事故報告

受注者は、この契約に違反する事態が生じ、又は生じるおそれのあることを知ったときは、速やかに発注者に報告し、発注者の指示に従うものとする。

障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮の提供についての留意事項に関する特記事項

(受注者の責務)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）第 10 条第 1 項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」（平成 28 年 3 月 11 日藤枝市長決定）第 2 条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第 3 条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。

積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和7年災林道高尾線（瀬戸ノ谷）災害復旧工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 縦排水溝敷設工（W300）

規格：

摘要： 歩係見積

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
普通作業員	人	0.24	
排水材 グリシート AN8-300	m ²	3	

積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和7年災林道高尾線（瀬戸ノ谷）災害復旧工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 受圧板据付工

規格：

摘要： S E E E / K I T 受圧板 設計・施工・積算マニュアルP36

10 基当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.56	
普通作業員	人	1.11	
ブロック工	人	0.56	
ホイールクレーン賃料 4.9t吊	日	0.56	

積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和7年災林道高尾線（瀬戸ノ谷）災害復旧工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： ざぶとんわく裏込工

規格： K I T 2 2 C 用

1 日 当 り 設 置 基 数 = 施 工 能 率 N / 割 増 係 数 = 2 5 / 3 . 5 = 7 . 1 4

摘要： ざぶとんわく裏込工施工要領書 P 1 4

1 組 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.14	
法面工	人	0.28	
特殊作業員	人	0.28	
普通作業員	人	0.28	
ざぶとんわく KIT22C用 H=100	組	1	単価見積

積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和7年災林道高尾線（瀬戸ノ谷）災害復旧工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： らぶとんわく裏込工

規格： K I T 2 2 C用

1日当り設置基数＝施工能率N／割増係数＝25／3．5＝7．14

摘要： らぶとんわく裏込工施工要領書P14

1組当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
アンカーピン D=13 L=300×50 C=(0.35kg/本)/1000×((物価資料単価)円/t)=単価	本	12	
諸雑費	%	5	労務費の5%
・法面工（モルタル、コンクリート吹付工） 枠内吹付工 モルタル吹付工 厚10cm	m ²	2.06	
設置面均し工 （表面コテ仕上げ）	m ²	2.06	

積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和7年災林道高尾線（瀬戸ノ谷）災害復旧工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： ざぶとんわく裏込工

規格： K I T 2 4 C 用

1 日 当 り 設 置 基 数 = 施 工 能 率 N / 割 増 係 数 = 2 5 / 3 . 5 = 7 . 1 4

摘要： ざぶとんわく裏込工施工要領書 P 1 4

1 組 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	0.14	
法面工	人	0.28	
特殊作業員	人	0.28	
普通作業員	人	0.28	
ざぶとんわく KIT24C用 H=100	組	1	単価見積

積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和7年災林道高尾線（瀬戸ノ谷）災害復旧工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： らぶとんわく裏込工

規格： K I T 2 4 C用

1日当り設置基数＝施工能率N／割増係数＝25／3．5＝7．14

摘要： らぶとんわく裏込工施工要領書P14

1組当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
アンカーピン D=13 L=300×50 C=(0.35kg/本)/1000×((物価資料単価)円/t)=単価	本	12	
諸雑費	%	5	労務費の5%
・法面工（モルタル、コンクリート吹付工） 枠内吹付工 モルタル吹付工 厚10cm	m ²	2.26	
設置面均し工 (表面コテ仕上げ)	m ²	2.26	

積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和7年災林道高尾線（瀬戸ノ谷）災害復旧工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 受圧板設置工

規格： F R P製格子状パネル 967×967×40mm

摘要： 歩係見積

50 基当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
グリーンパネル FRP製格子状パネル 967×967×40mm	枚	50	
土木一般世話役	人	1	
法面工	人	2	
普通作業員	人	2	
諸雑費	式	1	

積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和7年災林道高尾線（瀬戸ノ谷）災害復旧工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 受圧板設置工

規格： F R P製格子状パネル 647×647×40mm

摘要： 歩係見積

50 基当り

名 称 ・ 規 格	単位	数 量	摘 要
グリーンパネル FRP製格子状パネル 647×647×40mm	枚	50	
土木一般世話役	人	1	
法面工	人	2	
普通作業員	人	2	
諸雑費	式	1	

積算基準の「見積参考資料」

- ・この「見積参考資料」は、入札参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約約款第1条にいう設計図書ではありません。
- ・この「見積参考資料」の有効期限は、本建設工事の入札日までとします。

建設工事名： 令和7年災林道高尾線（瀬戸ノ谷）災害復旧工事

建設工事箇所： 藤枝市 瀬戸ノ谷 地内

本建設工事の工事価格の積算に使用した積算基準は以下のとおりです。

名称： 基本調査試験工

規格：

摘要： 歩係見積

1 本 当 り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	摘 要
土木一般世話役	人	2	
特殊作業員	人	2	
普通作業員	人	4	
技師（B）	人	2	
機械損料	%	30	労務費の30%